

Oracle® Business Activity Monitoring

Enterprise Link スタート・ガイド

10g (10.1.3.1.0)

部品番号 : B31885-01

2007 年 1 月

Oracle Business Activity Monitoring Enterprise Link スタート・ガイド, 10g (10.1.3.1.0)

部品番号 : B31885-01

原本名 : Oracle Business Activity Monitoring Enterprise Link Getting Started Guide, 10g (10.1.3.1.0)

Copyright © 2002, 2006 Oracle. All rights reserved.

制限付権利の説明

このプログラム（ソフトウェアおよびドキュメントを含む）には、オラクル社およびその関連会社に所有権のある情報が含まれています。このプログラムの使用または開示は、オラクル社およびその関連会社との契約に記された制約条件に従うものとします。著作権、特許権およびその他の知的財産権と工業所有権に関する法律により保護されています。

独立して作成された他のソフトウェアとの互換性を得るために必要な場合、もしくは法律によって規定される場合を除き、このプログラムのリバース・エンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイル等は禁止されています。

このドキュメントの情報は、予告なしに変更される場合があります。オラクル社およびその関連会社は、このドキュメントに誤りが無いことの保証は致し兼ねます。これらのプログラムのライセンス契約で許諾されている場合を除き、プログラムを形式、手段（電子的または機械的）、目的に関係なく、複製または転用することはできません。

このプログラムが米国政府機関、もしくは米国政府機関に代わってこのプログラムをライセンスまたは使用する者に提供される場合は、次の注意が適用されます。

U.S. GOVERNMENT RIGHTS

Programs, software, databases, and related documentation and technical data delivered to U.S. Government customers are "commercial computer software" or "commercial technical data" pursuant to the applicable Federal Acquisition Regulation and agency-specific supplemental regulations. As such, use, duplication, disclosure, modification, and adaptation of the Programs, including documentation and technical data, shall be subject to the licensing restrictions set forth in the applicable Oracle license agreement, and, to the extent applicable, the additional rights set forth in FAR 52.227-19, Commercial Computer Software--Restricted Rights (June 1987). Oracle USA, Inc., 500 Oracle Parkway, Redwood City, CA 94065.

このプログラムは、核、航空産業、大量輸送、医療あるいはその他の危険が伴うアプリケーションへの用途を目的としておりません。このプログラムをかかるとして使用する際、上述のアプリケーションを安全に使用するために、適切な安全装置、バックアップ、冗長性（*redundancy*）、その他の対策を講じることは使用者の責任となります。万一かかるとしてプログラムの使用に起因して損害が発生いたしましても、オラクル社およびその関連会社は一切責任を負いかねます。

Oracle、JD Edwards、PeopleSoft、Siebel は米国 Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の登録商標です。その他の名称は、他社の商標の可能性があり得ます。

このプログラムは、第三者の Web サイトへリンクし、第三者のコンテンツ、製品、サービスへアクセスすることがあります。オラクル社およびその関連会社は第三者の Web サイトで提供されるコンテンツについては、一切の責任を負いかねます。当該コンテンツの利用は、お客様の責任になります。第三者の製品またはサービスを購入する場合は、第三者と直接の取引となります。オラクル社およびその関連会社は、第三者の製品およびサービスの品質、契約の履行（製品またはサービスの提供、保証義務を含む）に関しては責任を負いかねます。また、第三者との取引により損失や損害が発生いたしましても、オラクル社およびその関連会社は一切の責任を負いかねます。

目次

	はじめに	iii
	対象読者	iv
	表記規則	iv
	このマニュアルの構成	iv
	Copyright Information from Group 1 Software	v
	サポートおよびサービス	v
第 1 章 :	概要	1
	Design Studio の概要	2
	Oracle BAM Enterprise Link	3
第 2 章 :	はじめに	5
	始める前に	6
	Design Studio の起動	6
	Design Studio を閉じる	7
	パスワードの変更	8
	Design Studio の環境	8
	Design Studio のインタフェース	9
	Design Studio のアイテム	10
	Oracle BAM Design Studio の使用	11
	Bin を開く	11
	MetaView の選択	12
	ワークスペースへのアイテムのドラッグ	12
	ワークスペースの消去	13
第 3 章 :	プランおよび Snap での作業	15
	新しいプランの作成	16
	プランの作成	16
	プランの実行	17
	プランおよび Snap の保存	18
	既存のプランの使用	21
	プランまたは Snap を開く	21
	プランの変更	22
	既存のプランの実行	24
	Snap の変更	24

	プランまたは Snap の削除	24
	ステージング領域の使用	25
	ワークスペースからステージング領域へのプランの移動	25
	ステージング領域からのプランの移動	27
	ステージング領域でプランまたは Snap を開く	27
	プランの実行中の作業の続行	28
第 4 章 :	プランの変更	29
	結果のソート	30
	単一列を使用した結果のソート	30
	複数の列を使用した結果のソート	32
	結果のフィルタ	34
	プランへのフィルタの追加	35
	プランへの複数のフィルタの追加	37
	カルキュレータの使用	40
	プランの書式設定	41
	書式設定ツールバーの使用	42
	「Format」ダイアログ・ボックスの使用	43
	Grid の印刷	45
第 5 章 :	プランおよび Snap の共有	47
	プランおよび Snap のプロパティの表示	48
	パブリッシュおよびサブスクリプション	50
	パブリックへのプランのパブリッシュ	50
	プランのグループまたはユーザーへのパブリッシュ	51
	プランのパブリッシュ解除	53
	プランへのサブスクリプション	53
	プランからのサブスクリプション解除	54
	プランおよび Snap の検索	54
	プランの検索	54
	パブリッシュされているプランまたは Snap の検索	55
	Bin でのアイテムの配置	55
	プランのスケジューリング	56
	時間の選択	56
	スケジュール済のプランの削除	58
	通知の受信	59
	索引	61

はじめに

ここで説明する内容は次のとおりです。

- 対象読者
- 表記規則
- このマニュアルの構成
- サポートおよびサービス

対象読者

このマニュアルは、Oracle BAM Design Studio のエンド・ユーザーを対象としています。Design Studio を使用して基本的なプランを作成する場合は、このマニュアルをお読みください。このマニュアルを使用するためにデータベースの知識は不要です。Microsoft Windows 環境について理解しておく必要があります。

このマニュアルには、Design Studio を使用するための入門チュートリアルおよび指示が含まれています。

Design Studio を初めて使用する場合は、このマニュアルを使用して、アプリケーションの機能を理解してください。

表記規則

このマニュアルでは、次の表記規則を使用しています。

- キーボード上のキーは、[Esc]、[Enter] などの名前で示されます。
- 入力するコマンドまたはマウスを使用してクリックする項目は、「**更新**」をクリック、「**yes** と入力」などのように太字で示されます。
- ユーザーが指定する必要があるマシン名やその他の変数は、**<machine name>** などのように示されます。山カッコ (<>) は入力しないでください。
- パス、ファイル名およびコードは、C:¥Oracle BAM Enterprise Link などのように固定幅フォントで示されます。

このマニュアルの構成

このマニュアルでは、Design Studio の使用方法について説明します。このマニュアルの各章の概要は、次のとおりです。

- **第1章「概要」**では、Design Studio の概要を説明します。
- **第2章「はじめに」**では、Design Studio の起動方法、およびはじめてのアプリケーションの使用方法について説明します。
- **第3章「プランおよび Snap での作業」**では、プランおよび Snap を作成、実行、保存および開く方法について説明します。
- **第4章「プランの変更」**では、プランの結果を使用して、ソート、フィルタおよび書式を追加する方法について説明します。
- **第5章「プランおよび Snap の共有」**では、プランおよび Snap のプロパティの定義方法、他のユーザーとのアイテムの共有方法、アイテムの検索方法、およびプランのスケジュール方法について説明します。

Design Studio を使用している場合は、オンライン・ヘルプで詳細を確認できます。オンライン・ヘルプを開くには、カーソルをメニュー項目またはダイアログ・ボックスに置いて [F1] キーを押すか、または [Shift] を押しながら [F1] を押して、ツールバー・ボタンをクリックします。また、「Help」メニューからオンライン・ヘルプにアクセスすることもできます。

Copyright Information from Group 1 Software

Information in this document is subject to change without notice. Companies, names and data used in examples herein are fictitious unless otherwise noted. No part of this document may be reproduced or transmitted in any form or by any means, electronic or mechanical, for any purpose, without the express written permission of Group 1 Software, Inc.

Copyright 1996-2004 Group 1 Software, Inc. All rights reserved.

Trademark Notices:

Information Studio and Sagent are registered trademarks of Group 1 Software, Inc. The Sagent Logo, Sagent Design Studio, Flashcube, and StarMart are trademarks of Group 1 Software, Inc. All other trademarks are property of their respective companies.

Any provisions of the Sagent license related to ICU that differ from the IBM Public License 1.0 are offered by Sagent alone and not by any other party. The Source Code of the ICU program is available from Sagent upon written request. Further information regarding the ICU Program may be found at: <http://oss.software.ibm.com/icu/>.

You may make up to three copies of this publication, without the express written permission of Group 1 Software, for use at the authorized installation site. Reproduction and distribution outside of the licensed site is strictly prohibited. The contents of this Guide are subject to the confidentiality and non-disclosure provisions in your license agreement with Group 1 Software.

Group 1 products are warranted to perform as documented on hardware platforms running versions/releases of operating systems, subsystems, compilers, and facilities that are currently supported by their manufacturers. Please see your license agreement for additional details.

サポートおよびサービス

次の各項に、各サービスに接続するための URL を記載します。

Oracle サポート・サービス

オラクル製品サポートの購入方法、および Oracle サポート・サービスへの連絡方法の詳細は、次の URL を参照してください。

<http://www.oracle.co.jp/support/>

製品マニュアル

製品のマニュアルは、次の URL にあります。

<http://otn.oracle.co.jp/document/>

研修およびトレーニング

研修に関する情報とスケジュールは、次の URL で入手できます。

<http://www.oracle.co.jp/education/>

その他の情報

オラクル製品やサービスに関するその他の情報については、次の URL から参照してください。

<http://www.oracle.co.jp>

<http://otn.oracle.co.jp>

注意： ドキュメント内に記載されている URL や参照ドキュメントには、Oracle Corporation が提供する英語の情報も含まれています。日本語版の情報については、前述の URL を参照してください。

第 1 章

概要

この章では、Design Studio の概要を説明します。

ここで説明する内容は次のとおりです。

- [Design Studio の概要](#)
- [Oracle BAM Enterprise Link](#)

Design Studio の概要

Design Studio は、結果セットの取得、データの分析および他のユーザーとの共同作業を行う必要があるビジネス・アナリスト、管理者、経営者などのエンド・ユーザーに対して、使用しやすいグラフィカル環境を提供します。Design Studio を使用するために、Structured Query Language (SQL) またはデータベースの構造に関する知識は必要ありません。

次に、Design Studio の重要な機能および概念について簡単に説明します。

■ MetaView

MetaView は、論理的なメタデータ層であり、1 つ以上の BaseView の最上部に構築されます。MetaView は、複雑なデータベース・アーキテクチャを一般的なビジネス用語に変換することで、エンド・ユーザーに表示されるソース・データを定義します。MetaView では、データベース表を Category として、列を Part として表示します。また、MetaView には、データベースに存在しない計算フィールドを含めることもできます。

■ プラン

プランは、データ取得に使用される一連の指示です。簡単な例としては、データベースから複数のフィールドを取得して、それらを列表示することが挙げられます。より複雑な例には、それらのフィールドでの計算、フィルタまたはソートがあります。

■ Snap

Snap は、プランからの結果を保存する方法です。Snap は、特定の時点の情報をアーカイブします。Snap を使用して、結果および結果の表示方法を保存します。

■ 情報共有のためのパブリッシュおよびサブスクライブ

プランおよび Snap をパブリッシュして、他のユーザーと共有できます。他のユーザーがプランまたは Snap をサブスクライブすると、そのユーザーは情報の変更を自動的に受信するため、ワークグループ全体で一貫性が保持されます。

■ Search Engine

Search Engine を使用すると、Enterprise Link 環境内のプランおよび Snap の検索が可能になります。検索は、キーワード、パブリッシュ属性およびサブスクライブ属性に基づいて実行できます。

■ プラン実行のためのスケジューリング

実行に時間がかかるプランまたは定期的に実行するプランをスケジュールできます。スケジューラには、プランをドラッグ・アンド・ドロップしてスケジュールするカレンダーが含まれます。その後、結果が有効になった場合の通知方法、およびプランの結果を Snap として保存するかどうかを選択します。

■ 情報表示のための Excel の統合

Design Studio は、Microsoft Excel と統合されています。Design Studio ツールバーの Excel ボタンまたは Excel Sink Transform を使用すると、Excel のスプレッドシートにプランの結果を配置できます。これにより、結果の書式を設定したり、プランとともに保存したり、個別のファイルとして保存することが可能です。

■ 複数ステップのプロセスのデータ・フロー

データ・フローは、複数ステップのプロセスにおけるデータのフローを制御する手段をパワー・ユーザーおよび管理者に提供します。プランとして保存されたこれらのプロセスは、SQL を超えるパフォーマンスと機能を備えた問合せおよび分析操作に、処理能力と複雑性を追加するために使用されます。

Oracle BAM Enterprise Link

Oracle BAM Enterprise Link は、統合された高性能な環境であり、複数のソースからの情報の抽出、意思決定支援のための情報の最適化、およびビジネス・ニーズに応じた形式での情報の配信を行うツールを提供します。Oracle BAM Enterprise Link では、クライアント・アプリケーションを介するユーザー・アクセス以外に、Web を介するユーザー・アクセスが提供されます。

Design Studio

Design Studio では、ユーザーはメタデータを作成、インポートおよびエクスポートできます。Design Studio で作成したビューは、データにアクセスして操作する必要があるエンド・ユーザーのビジネス層を定義します。Enterprise Link Server に接続すると、Design Studio ユーザーは、データ・マートまたは意思決定支援データベースを作成するための移入プランを作成できます。また、ユーザーは、視覚的なデータ・フローを使用した追加の処理を行って、データに対する複雑な問合せを作成することもできます。

Enterprise Link Server

Enterprise Link Server には、リポジトリおよび Data Flow Service が含まれています。リポジトリは、メタデータと、結果を取得、操作および表示するための指示などの特定のアイテムが格納されるデータベースです。Data Flow Service は、Enterprise Link 環境でクライアント / サーバー間のすべての対話を仲介するサーバー・アプリケーションです。Data Flow Service は、インストールする Enterprise Link Server に応じて、データへのアクセスまたはデータのロード（あるいはその両方）を目的に構成できます。

WebLink

WebLink では、Web ブラウザから Enterprise Link 環境内のアイテムへの高速アクセスが提供されます。ユーザーは、イントラネットまたはインターネットを介して結果を取得し、それを標準の WebLink ページまたはカスタマイズしたページで表示できます。

Oracle BAM Enterprise Link Admin

Oracle BAM Enterprise Link Admin は、Enterprise Link 環境全体を管理するための管理アプリケーションです。Oracle BAM Enterprise Link Admin では、単一のインタフェースから複数の Enterprise Link Server を管理できます。実行可能なタスクには、リポジトリと Data Flow Service の構成、ユーザーとグループのセキュリティの定義、Enterprise Link オブジェクトとメタデータの管理などがあります。

第 2 章

はじめに

この章では、Design Studio の起動方法、およびはじめてのアプリケーションの使用方法について説明します。

ここで説明する内容は次のとおりです。

- 始める前に
- Design Studio の起動
- Design Studio を閉じる
- パスワードの変更
- Design Studio の環境
- Oracle BAM Design Studio の使用

始める前に

サンプル環境を使用すると、Oracle BAM Design Studio の使用方法について学習できます。このマニュアルの例では、グルメ食品のデータベースと MetaViews を使用しています。サンプル・データには、Marketing および Accounting という MetaView が含まれます。

Oracle BAM Enterprise Link 管理者は、ユーザーのために Design Studio をインストールするか、またはインストール情報を提供する必要があります。インストール・プロセス中、ユーザーは、Oracle BAM Enterprise Link 管理者によって設定されたリポジトリを選択します。また、ユーザーは、リポジトリ・データベースにログイン可能である必要があります。

Oracle BAM Enterprise Link 管理者は、このマニュアルの例を使用できるように、チュートリアル・データベースを作成して、サンプル・データをロードする必要があります。ここで説明するサンプル・データにアクセスできない場合は、Enterprise Link 管理者に連絡してください。Oracle BAM Enterprise Link 管理者であり、サンプル・データのインストール方法に関する手順が必要な場合は、CD に含まれる『Oracle Business Activity Monitoring インストレーション・ガイド』を参照してください。

Design Studio の起動

Design Studio はクライアント・アプリケーションであるため、ログインするには、データベース・サーバーと Data Flow Service を実行している必要があります。

Design Studio を起動するには、次の手順を実行します。

1. 「スタート」メニューから、「プログラム」→「Oracle BAM Enterprise Link」→「Design Studio」を選択します。

ログイン・ダイアログ・ボックスが表示されます。



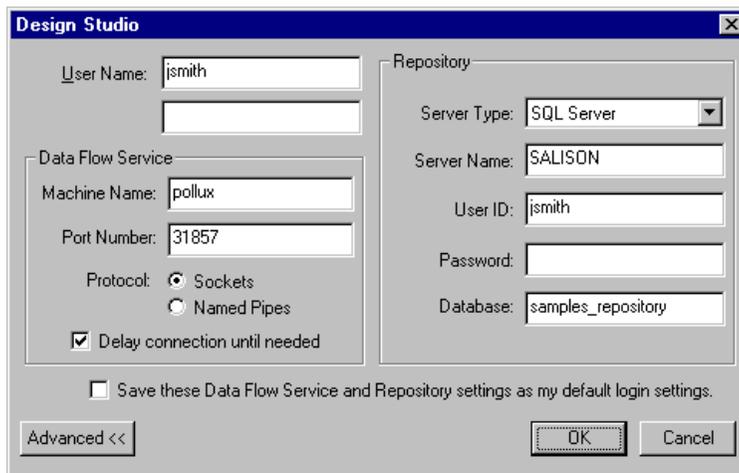
2. Oracle BAM Enterprise Link ユーザー名とパスワードを入力します。
3. 「OK」をクリックします。

Design Studio のメイン・ウィンドウが表示されます。

リポジトリでユーザーとして構成されていない場合は、エラー・メッセージが表示されます。このメッセージについて Oracle BAM Enterprise Link 管理者に連絡し、リポジトリに追加してもらいます。

「Advanced」ボタン

ログイン・ダイアログ・ボックスの「Advanced」ボタンには、Data Flow Service およびリポジトリへの接続用の追加オプションが表示されます。このダイアログ・ボックスを使用すると、現行セッションのこの情報を変更できます。このダイアログ・ボックスで変更を行う前に、サーバー名、データベース名および Data Flow Service のマシン名を確認します。



Design Studio を閉じる

Design Studio を閉じるには、次のいずれかの手順を実行します。

- Design Studio ウィンドウの左上にあるシステムボタンをダブルクリックします。
- Design Studio ウィンドウの右上にある「閉じる」ボタンをクリックします。



- 「File」 → 「Exit」 を選択します。

注意： Design Studio を閉じる際、ワークスペースまたはステージング領域内のすべてのアイテムはステージング領域で保持されます。詳細は、[25 ページの「ステージング領域の使用」](#)を参照してください。

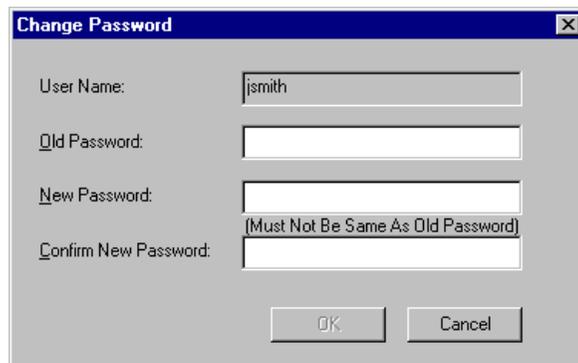
パスワードの変更

Oracle BAM Enterprise Link 管理者が、ご使用のアカウント用にこの属性を設定済の場合は、パスワードを変更できます。Oracle BAM Enterprise Link 管理者は、ユーザーによるパスワードの変更が必要となるように、アカウントを設定できます。

パスワードを変更するには、次の手順を実行します。

1. 「File」 → 「Change Password」 を選択します。

「Change Password」 ダイアログ・ボックスが表示されます。



2. 「Old Password」 フィールドに現行のパスワードを入力します。
3. 「New Password」 フィールドに新しいパスワードを入力します。
4. 「Confirm New Password」 フィールドに新しいパスワードを再入力します。
5. 「OK」 をクリックします。

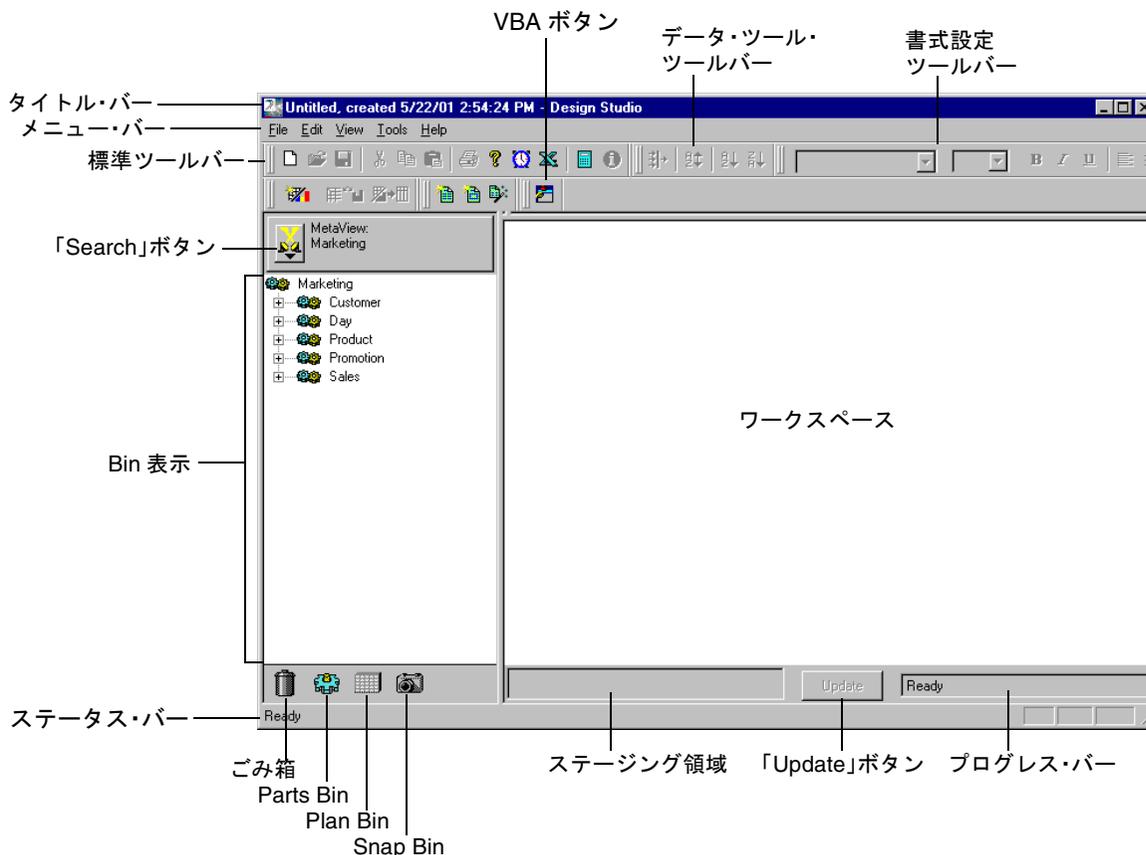
Design Studio の環境

ここで説明する内容は次のとおりです。

- [Design Studio のインターフェース](#)
- [Design Studio のアイテム](#)

Design Studio のインターフェース

Design Studio を起動すると、メイン画面が表示されます。



タイトル・バー

タイトル・バーには、アプリケーションの名前と、現在オープンしているアイテムの名前が表示されます。

メニュー・バー

メニュー・バーには、アクティブな情報に対して使用できるコマンドがグループ化されています。

標準ツールバー

標準ツールバーには、一般的なメニュー・コマンド用のショートカット、および結果を Excel でスケジューリングおよび表示するためのボタンがあります。ボタンにカーソルを置くと、ツールのヒントとボタン名が表示されます。

データ・ツール・ツールバー

データ・ツール・ツールバーのボタンによって、フィルタおよびソートのダイアログ・ボックスが表示されます。

書式設定ツールバー

書式設定ツールバーには、プラン結果のテキストと数値を書式設定するためのボタンがあります。

VBA ボタン

Visual Basic for Applications (VBA) を使用すると、パワー・ユーザーはカスタム・プランを作成できます。

「Search」 ボタン

「Search」 ボタンを使用すると、Parts Bin に表示するデータ・ビューを選択したり、プラン、Snap などの他の Bin 内のアイテムを検索することができます。

Bin 表示

Bin 表示は、各 Bin の内容が表示される領域です。

ワークスペース

ワークスペースは、プランおよび Snap を構築、表示および実行するための領域です。

ステータス・バー

ステータス・バーには、カーソルを置いたアイテムについての情報が 1 行で表示されます。

ステージング領域

ステージング領域は、複数のプランおよび Snap で同時に作業できるように、開発中、実行中または実行後のプランを一時的に保持する領域です。

更新 / 停止ボタン

このボタンでプランの実行を開始したり、実行中のプランを停止します。

プログレス・バー

プログレス・バーには、ワークスペースに表示されているプランのステータスが示されます。

Design Studio のアイテム

Design Studio で使用する主要なアイテムは、Part、プランおよび Snap です。これらの各アイテムには Bin ボタンがあり、これらボタンはステータス・バーの上に表示されます。Bin を開くと、その内容が Bin ボタンの上の領域に表示されます。

Category



Category は、Part を論理的な関係にグループ化します。Category は、データベース内の表でも、アイテムのカスタマイズされたグループでもかまいません。

Part



Part は、プランの基本構成ブロックです。Part は、データベース内のフィールドでも、計算されるフィールドでもかまいません。Part は、Category にグループ化されます。



Plan 1

プラン

プランは、データを取得するために使用する一連の指示です。簡単な例としては、データベースから複数のフィールドを取得して、それらを列表示することが挙げられます。より複雑な例には、それらのフィールドでの計算、フィルタおよびソートがあります。



Snap 1

Snap

Snap は、プランからの結果を保存する方法です。これによって、異なる時点からの情報をアーカイブできます。



プラン・ハンドル

プラン・ハンドルは、Bin またはステージング領域にプランをドラッグするために使用されます。

Oracle BAM Design Studio の使用

この項では、Oracle BAM Design Studio のアイテムへのアクセス方法について説明します。アプリケーションを理解するために、次の手順を試行します。

ここで説明する内容は次のとおりです。

- [Bin を開く](#)
- [MetaView の選択](#)
- [ワークスペースへのアイテムのドラッグ](#)
- [ワークスペースの消去](#)

Bin を開く

Bin には Oracle BAM Design Studio で使用するアイテムが含まれます。これらのアイテムは、ワークスペースにドラッグ・アンド・ドロップすることによって使用します。Parts Bin はプランの作成に使用されます。Plan Bin および Snap Bin には、プランおよび Snap が保存されます。



Bin を開くには、次の手順を実行します。

- Bin を表すボタンをクリックします。たとえば、「Parts Bin」ボタンをクリックします。

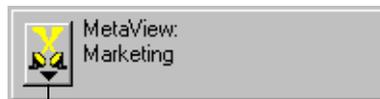
Design Studio に含まれる様々な Bin を確認します。起動したばかりのため、Plan Bin および Snap Bin は空である可能性があります。Parts Bin には、現在選択されている MetaView の Category および Part が表示されます。

MetaView の選択

MetaView は、特定のユーザーのグループまたはビジネスの状況のために選択されたデータのビューです。データベースの列名には、MetaView の目的に応じたビジネス用語のラベルが付けられます。このチュートリアルには、Accounting MetaView および Marketing MetaView が含まれます。

Marketing MetaView を選択するには、次の手順を実行します。

- Parts Bin の上にある「**Search**」ボタンをクリックして、「**Marketing**」を選択します。



「Search」ボタン

Parts Bin の表示内容が変わります。

Marketing MetaView には、Accounting MetaView と同一の Part が多数含まれます。一部の Part には、異なる名前が付いています。これは、部門によって、それらの Part が異なる目的で使用されるためです。

ワークスペースへのアイテムのドラッグ

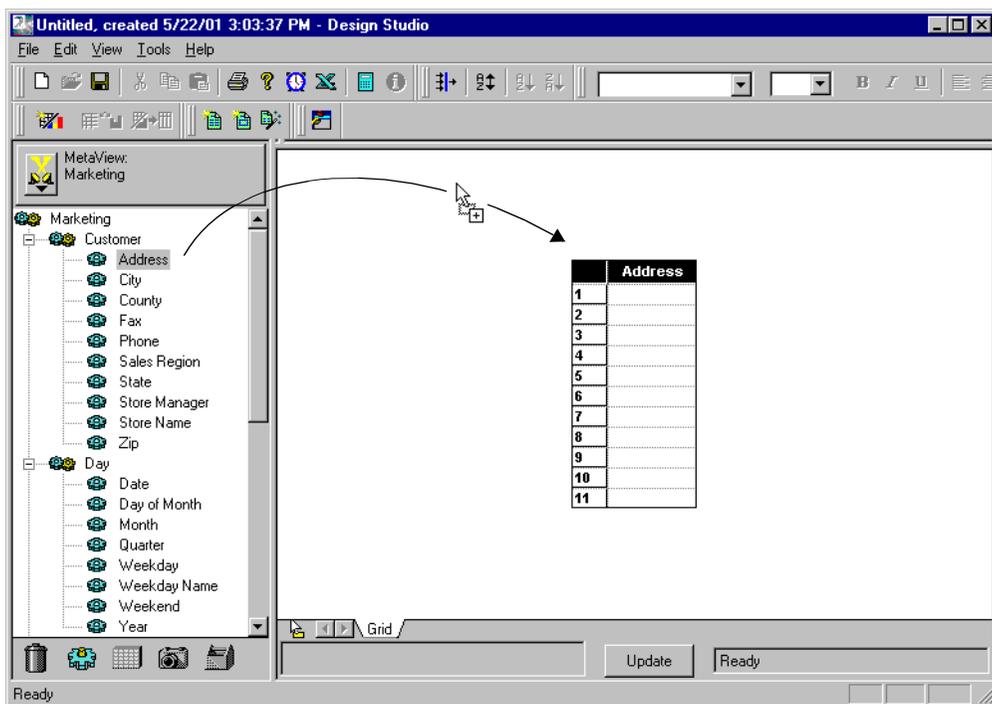
Bin 内のアイテムは、ワークスペースにドラッグできます。これは、プランおよび Snap を作成および使用するための最初の手順です。

ワークスペースに Part をドラッグするには、次の手順を実行します。

1. Parts Bin を右クリックして、「**Expand All**」を選択し、Category 内の Part を表示します。

2. **Address** などの **Part** をクリックし、ワークスペースにその **Part** をドラッグします。アイテムがワークスペースに移ったところでマウス・ボタンを放します。

Part のドラッグ中、**Part** をドロップできないリージョンでは、カーソルはドロップできないことを示す記号に変わります。**Part** をドロップできるリージョンでは、ドラッグ・カーソルに変わります。



ワークスペースの **Grid** に空の列が表示されます。**Parts Bin** から追加の **Part** をドラッグすると、列を追加できます。これが、プランの作成の開始方法です。プランの詳細は、[第3章「プランおよび Snap での作業」](#)を参照してください。

ワークスペースの消去

ワークスペースを消去すると、プランを保存または破棄できます。ワークスペースからプランを削除するには、プラン・ハンドルを使用してごみ箱にドラッグするか、または消去します。

ワークスペースの消去および現行プランの破棄を行うには、次のいずれかを実行します。

- プラン・ハンドルをごみ箱ボタンにドラッグします。



ごみ箱

- 「File」 → 「Clear Workspace」を選択します。この場合、プランはごみ箱に格納されずに破棄されます。

プランを破棄せずに、ワークスペースを消去するには、次のいずれかを実行します。

- 標準ツールバーの「**New Plan**」ボタンをクリックします。



「New Plan」ボタン

- 「**File**」 → 「**New Plan**」を選択することもできます。

ワークスペースは空のまま、ワークスペース内のプランがステージング領域に移動します。ステージング領域は、Bin ボタンの横、ワークスペースの底部にあります。ステージング領域の詳細は、[25 ページの「ステージング領域の使用」](#)を参照してください。

プランおよび Snap での作業

この章では、プランおよび Snap を作成、実行、保存および開く方法について説明します。

ここで説明する内容は次のとおりです。

- [新しいプランの作成](#)
- [既存のプランの使用](#)
- [ステージング領域の使用](#)

新しいプランの作成

プランは、情報を取得して表示するための指示です。今日作成して保存したプランを、後日実行し、別の機会に情報を取得することができます。プランは、Part をワークスペースにドラッグして作成します。また、プランをソート、フィルタおよび書式設定することもできます。これらのすべての指示は、プランの一部として保存されます。プランを使用して行えることは、セキュリティ・レベルによって異なります。

ここで説明する内容は次のとおりです。

- [プランの作成](#)
- [プランの実行](#)
- [プランおよび Snap の保存](#)

プランの作成

プランは、Part をワークスペースにドラッグすると作成できます。

プランを作成するには、次の手順を実行します。

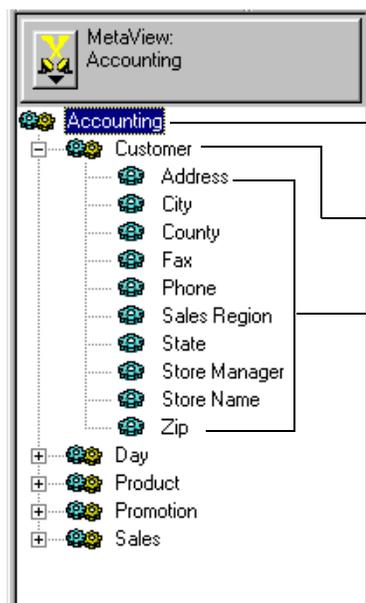
1. 「File」 → 「Clear Workspace」 を選択します。

これによってワークスペースが消去されます。ワークスペースに表示されていたすべてのアイテムが削除されます。

2. Parts Bin が表示されない場合は、「Parts Bin」 ボタンをクリックして、Parts Bin を開きます。



3. 「Search」 をクリックして、Accounting MetaView を選択します。



Parts Bin に、Category にグループ化されたすべての Part が表示されます。これらは、Accounting MetaView のアイテムです。

MetaView 名

Category 名

Part 名

4. 右クリックして、「**Expand All**」を選択します。
5. **Customer** という Category を検索します。**Store Name** という Part をクリックします。Part を選択すると、アイテムが選択されます。
6. ワークスペースに Part をドラッグします。
1 列で構成される空の Grid がワークスペースに表示されます。
7. 次に示す Part を追加で選択します。最初の Part をクリックし、[Ctrl] キーを押したまま、さらに Parts をクリックします。マウスの左ボタンを押したまま、それらをまとめてワークスペースにドラッグします。Grid の各列が Part ごとに作成されます。

- **Address**
- **City**
- **State**
- **Store Manager**
- **Zip**

	Store Name	Address	City	State	Store Manager	Zip
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						

Grid には、Parts Bin にリストされている順序で Part が表示されます。

列順序を変更するには、次の操作を実行します。

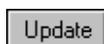
- **Zip** ヘッダーを 1 回クリックして列を選択すると、ドロップ・カーソルが表示されます。その後、State と Store Manager の間に赤い線のインジケータが表示されるまで列をドラッグします。

プランの実行

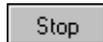
ワークスペースに表示される Grid を使用すると、プランを実行して結果を表示できます。プランを実行すると、データが取得され、プランで決定されている書式でデータが表示されます。

プランを実行するには、次の手順を実行します。

- 画面下部の「**Update**」をクリックします。



プランによってレコードが取得されます。プランの実行中、プログレス・バーにはステータスが表示されます。いつでもプランを中止できるように、「Update」ボタンは「Stop」ボタンになります。



プランの実行が終了したら、「Stop」ボタンは「Update」ボタンに戻り、結果が Grid に表示されます。

	Store Name	Address	City	State	Zip	Store Manager
1	Manhattan Specialty Foods	650 7th Ave.	New York	NY	91089	Jones
2	Chicago Gourmet Foods	73 Main Street	Chicago	IL	14594	Smith
3	Southern Specialty Foods	346 River Street	Atlanta	GA	54315	Davis
4	Passionate Plate Specialty Foods	234 Main Street	Los Angeles	CA	52944	Johnson
5	Golden Gate Gourmet Foods	123 Geary	San Francisco	CA	86969	Green
6	Liberty Foods	353 Franklin Street	Philadelphia	PA	51458	Brown
7	Three River Specialty Market	839 River Front Street	Pittsburgh	PA	91949	White
8	Fat Tuesday Gourmet Foods	651 Bourbon Street	New Orleans	LA	61163	Williams
9	Pacific Specialty Market	912 Bellevue Ave.	Seattle	WA	5764	Stuber
10	Big Star Gourmet Foods	4325 Main Street	Dallas	TX	34876	Merz
11	Network Specialty Foods	55 State Street	Cincinnati	OH	44999	Erickson
12	Purple Rose Specialty Market	7 Camille Street	Minneapolis	MN	57554	Kalman
13	Twin Spires Gourmet Market	234 Green Street	Louisville	KY	60041	Inmon
14	Gila Bend Gourmet Market	345 Red Rock Ave.	Phoenix	AZ	86844	Strehlo
15	Mile High Gourmet Market	75 Main Street	Denver	CO	21488	Ollom
16	Mississippi Specialty Market	987 Levy Street	St. Louis	MO	64373	Mantle
17	Capital Specialty Foods	764 Pennsylvania Ave.	Washington	DC	36161	Mays
18	Miami Specialty Market	253 Beach Front Ave.	Miami	FL	67141	Maris
19	Cottage Specialty Foods	999 Bell Street	Boston	MA	19552	Ruth
20	Country Corner Specialty Market	160 Main Street	Nashville	TN	44859	Cobb

プランおよび Snap の保存

プランを実行した後、2つの異なるアイテム（プランまたは Snap）としてそのプランを保存できます。プランを保存する場合は、指示を保存して、結果を取得します。Snap を保存する場合は、表示されたときに結果を保存します。

データベースのコンテンツが変わるため、先週作成されたプランの結果は、明日取得される結果とは異なる場合があります。たとえば、製品の売上情報は、売上が記録されるたびに毎日更新される可能性があります。プランを保存すると、最新情報を取得できます。

Snap を保存すると、その時点のデータのスナップショットを保持できます。たとえば、四半期のサマリー情報を Snap に保存できます。

ここで説明する内容は次のとおりです。

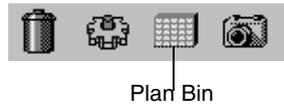
- プランの保存
- Snap の保存

プランの保存

プランを保存すると、一連の結果を取得するための指示が保存されます。これらの結果は、プランを実行するたびに変わる可能性があります。特定の結果のコピーを保存する場合は、19 ページの「Snap の保存」を参照してください。

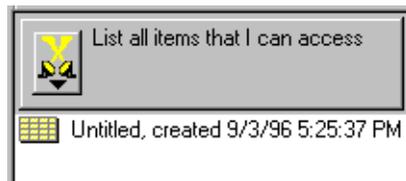
作成したプランを保存するには、次の手順を実行します。

1. Plan Bin を開きます。



2. プラン・ハンドルを Plan Bin の空き領域にドラッグします。

プランを表す新しいアイコンが Plan Bin に表示されます。アイコンのタイトル「Untitled, created <date> where <date>」は、作成された日時です。この名前も、Design Studio のタイトル・バーに表示されます。



プランの名前を変更するには、次の手順を実行します。

1. プランを右クリックし、「Rename」を選択します。
テキスト・カーソルが表示されます。
2. Customer List と入力して、プランの名前を変更し、「Enter」を押します。



Snap の保存

プランを実行して、結果を Snap として保存することもできます。Snap は、特定の時点に表示された、プランの結果のコピーです。プラン・ハンドルを Snap Bin にドラッグして、Snap を保存します。Snap を保存する前に、プランを実行しておく必要があります。

最初に、次の手順を実行して、新しいプランを作成します。

1. Parts Bin を開きます。
2. Product Category をワークスペースにドラッグします。

Category を選択すると、Category 内のすべてのアイテムがプランに表示されます。

3. 「Update」 をクリックして、データを取得します。

	Product Description	SKU Number	Package Size	Brand	Class
1	Parsley Garlic Pasta	90705287103	12 oz	Pasta Gourmet	Pasta
2	Wild Mushroom Pasta	16005393282	12 oz	Pasta Gourmet	Pasta
3	Red Bell Pepper Pasta	57986858339	12 oz	Pasta Gourmet	Pasta
4	Spirulina Pasta	67955177490	12 oz	Pasta Gourmet	Pasta
5	Red Beet Pasta	46817560065	12 oz	Pasta Gourmet	Pasta
6	Pepper Bouquet Pasta	84276830332	12 oz	Pasta Gourmet	Pasta
7	Squid Ink Pasta	51770124461	12 oz	Pasta Gourmet	Pasta
8	Gila Monster Hot Pepper Sauce	33411763259	6 oz	Texas Red's	Salsa & Hot Sauce
9	Blast Furnace Hot Sauce	95946398896	6 oz	Texas Red's	Salsa & Hot Sauce
10	Texas Twister Hot Sauce	88602993232	6 oz	Texas Red's	Salsa & Hot Sauce
11	Desert Fire Hot Sauce	59015963215	6 oz	Desert Willie	Salsa & Hot Sauce
12	Cowgirl Cayenne Pepper Sauce	94794170004	6 oz	Desert Willie	Salsa & Hot Sauce
13	Iguana Red Pepper Sauce	22563048263	6 oz	Desert Willie	Salsa & Hot Sauce
14	Devil Drops Hot Sauce	20716427467	6 oz	Desert Willie	Salsa & Hot Sauce
15	Forked Tongue Fire Sauce	65053589655	6 oz	Desert Willie	Salsa & Hot Sauce
16	Smokin' Cactus Salsa	80323441322	8 oz	Diamond Dave's	Salsa & Hot Sauce
17	Mesquite Smoked Jalapeno Salsa	15536655574	8 oz	Diamond Dave's	Salsa & Hot Sauce
18	Snake Bite Green Chile Salsa	44513822387	8 oz	Diamond Dave's	Salsa & Hot Sauce
19	Pineapple Salsa	49269095527	8 oz	Fruit Weasel Salsa	Salsa & Hot Sauce

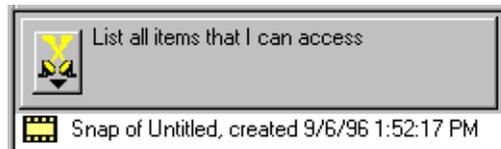
結果を Snap として保存するには、次の手順を実行します。

1. ワークスペースにプランを表示して、Snap Bin を開きます。



2. プラン・ハンドルを Snap Bin にドラッグします。

Snap を表す新しいアイコンが Snap Bin に表示されます。



アイコンのタイトルは、「Snap of Untitled, created <date>」です。プランを保存することもできるように、Grid はワークスペースに表示されたままです。

Snap の名前を変更するには、次の手順を実行します。

1. Snap 名を右クリックし、「Rename」を選択します。

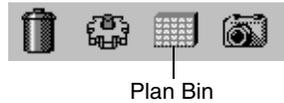
テキスト・カーソルが表示されます。

2. Untitled, created に **Product List** と入力します。Snap は特定の時点の結果を保存するため、名前に日付と時間を含めておくことも可能です。



Grid をプランとして保存するには、次の手順を実行します。

1. Plan Bin を開きます。



2. プラン・ハンドルを Plan Bin の空き領域にドラッグします。
3. プランの名前を **Product List** に変更します。

既存のプランの使用

ここで説明する内容は次のとおりです。

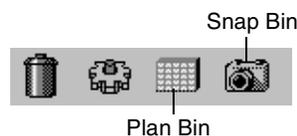
- [プランまたは Snap を開く](#)
- [プランの変更](#)
- [既存のプランの実行](#)
- [Snap の変更](#)
- [プランまたは Snap の削除](#)

プランまたは Snap を開く

プランまたは Snap をワークスペースにドラッグして、開きます。プランを開いた後、プランを更新または編集できます。保存済のものと同じ結果を含む Snap が表示されます。プランおよび Snap を変更して、新しいプランまたは Snap として保存することができます。

プランまたは Snap を開くには、次の手順を実行します。

1. 「File」 → 「Clear Workspace」を選択します。
2. Plan Bin をクリックします。



3. **Customer List** プランをワークスペースにドラッグします。
Grid には、ヘッダー付きの空の列が表示されます。
4. 「Update」をクリックして、プランを実行します。
Snap を開くと、保存済の結果が更新されずに表示されます。

プランの変更

表示されている Grid を使用すると、プランを変更できます。列の追加、非表示、並替え、および新しいプランの保存ができます。

プランに列を追加するには、次の手順を実行します。

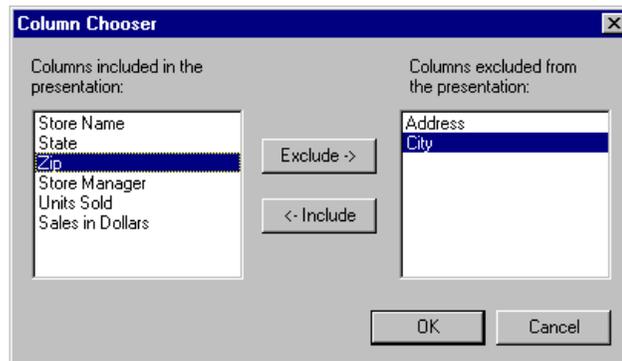
1. ワークスペースに表示される **Customer List** プランを使用して、**Parts Bin** を開きます。
2. 次の Part を **Sales Category** からワークスペースにドラッグします。

Sales in Dollars、Units Sold

Part が空の列として Grid に追加されます。新しい列を表示するために、Grid の最下部にあるスクロール・バーを使用する必要がある場合があります。

プランの列を非表示するには、次の手順を実行します。

1. Grid を右クリックし、「**Column Chooser**」を選択します。
「**Column Chooser**」ダイアログ・ボックスが表示されます。
2. 表示されるリストの列で「**City**」を選択し、「**Exclude**」をクリックします。
3. 「**Address**」列でこの手順を繰り返します。



4. 「OK」をクリックします。

列はビューに表示されなくなり、残りの列が詰められます。

	除外された列			追加の列		
	Store Name	State	Zip	Store Manager	Sales in Dollars	Units Sold
1	Manhattan Specialty Foods	NY	91089	Jones	116.63	86
2	Manhattan Specialty Foods	NY	91089	Jones	90.08	53
3	Manhattan Specialty Foods	NY	91089	Jones	142.11	84
4	Manhattan Specialty Foods	NY	91089	Jones	117.04	69
5	Manhattan Specialty Foods	NY	91089	Jones	81.71	48
6	Manhattan Specialty Foods	NY	91089	Jones	12.44	7
7	Manhattan Specialty Foods	NY	91089	Jones	103.77	61
8	Manhattan Specialty Foods	NY	91089	Jones	56.24	42
9	Manhattan Specialty Foods	NY	91089	Jones	83.41	49
10	Manhattan Specialty Foods	NY	91089	Jones	160.97	95
11	Manhattan Specialty Foods	NY	91089	Jones	55.77	33
12	Manhattan Specialty Foods	NY	91089	Jones	75.28	45
13	Manhattan Specialty Foods	NY	91089	Jones	150.16	89
14	Manhattan Specialty Foods	NY	91089	Jones	14.04	8
15	Manhattan Specialty Foods	NY	91089	Jones	124.79	74
16	Manhattan Specialty Foods	NY	91089	Jones	113.84	67
17	Manhattan Specialty Foods	NY	91089	Jones	2.58	2
18	Manhattan Specialty Foods	NY	91089	Jones	63.19	37
19	Manhattan Specialty Foods	NY	91089	Jones	69.29	41

以前除外された列を含めるには、列セレクトを開き、右側の列ヘッダーを選択して、「**Include**」をクリックします。

列を除外する別の方法には、列を選択してから、[Delete] キーを押す方法があります。列セレクトを使用して、再度これらの列を含めることができます。

これで、プランは変更されました。[Ctrl] キーを押したままドラッグするか、または「**File**」→「**Copy**」を選択して、プランを新しい名前で作成します。

プランのコピーを新しい名前で作成するには、次の手順を実行します。

1. Plan Bin を開きます。
2. [Ctrl] キーを押したまま、プラン・ハンドルを Plan Bin にドラッグします。
[Ctrl] キーによって、Copy of Customer List というプランのコピーが作成されます。既存のプランは保存されません。
3. プランの名前を **Customer Sales** に変更します。

プランの変更、および元のプランへの変更の保存ができます。最初に、次の手順を実行して、プランを変更します。

1. **Customer Sales** プランをワークスペースにドラッグします。
2. Parts Bin を開き、**Product Name** をワークスペースにドラッグします。
3. 「**Update**」をクリックして、結果を表示します。
4. プラン・ハンドルを Plan Bin にドラッグして、元のプランへの変更を保存します。

変更によって **Customer Sales** プランが更新されます。**Customer Sales** をワークスペースに再度ドラッグして、プランに変更が追加されたことを確認します。

既存のプランの実行

プランを保存した後、いつでもそのプランを実行して、データベース内の変更を反映することができます。プランの結果のコピーを保持する場合は、Snap を保存する必要があります。

既存のプランを実行するには、次の手順を実行します。

1. **Product List** プランをワークスペースにドラッグします。
2. 「**Update**」をクリックして、結果を表示します。

Snap の変更

プランと同様に、Snap から列を削除できます。Snap に Part を追加することはできません。Snap とは、特定の時間に保存されたデータのスナップショットです。これに最近のデータを追加すると、結果は意味をなさなくなります。Snap は、元のデータベースとは別の領域に保存されます。ツールを使用して、ソートやフィルタなど、Snap の変更ができます。ソートおよびフィルタの詳細は、[第 4 章「プランの変更」](#)を参照してください。

Snap のコピーを新しい Snap として保存するには、次の手順を実行します。

1. ワークスペースを消去し、Snap Bin を開きます。
2. **Snap of Product List** をワークスペースにドラッグします。
3. プラン・ハンドルを Snap Bin にドラッグして、この Snap のコピーを保存します。これにより、Snap of Snap of Product List という既存の情報から新しい Snap が作成されます。

プランとは異なり、Snap は常にコピーとして保存されます。

4. Snap の名前を **Short Snap of Product List** に変更します。

プランまたは Snap の削除

保持する必要がないプランまたは Snap を保存した場合は、削除することができます。削除されると、ごみ箱に送信されます。

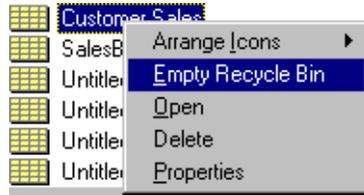
保存されているプランまたは Snap を削除するには、次のいずれかを実行します。

- プランまたは Snap の名前を、その Bin から「Recycle Bin」ごみ箱ボタンにドラッグします。
- プランまたは Snap の名前を選択し、[Delete] キーを押します。

ごみ箱に格納されたアイテムは、ごみ箱を空にするまで完全には削除されません。ごみ箱は定期的に空にする必要があります。

ごみ箱を空にするには、次の手順を実行します。

1. ごみ箱を開きます。
2. ごみ箱を右クリックし、「Empty Recycle Bin」を選択します。



ごみ箱内のすべてのアイテムが削除されます。

ステージング領域の使用

ステージング領域は、現在使用中のプランおよび Snap を保持する場所です。作業内容を保存する場所ではありません。アイテムを保存するには、Bin にそれらを移動する必要があります。同時に他のプランで作業できるように、ステージング領域内のプランの実行は続行されるか、またはアクティブなままです。Design Studio を閉じる際、ワークスペース内またはステージング領域内のアイテムは、削除されるまでステージング領域に残ります。

ここで説明する内容は次のとおりです。

- [ワークスペースからステージング領域へのプランの移動](#)
- [ステージング領域からのプランの移動](#)
- [ステージング領域でプランまたは Snap を開く](#)
- [プランの実行中の作業の続行](#)

ワークスペースからステージング領域へのプランの移動

プランは、いつでもワークスペースからステージング領域に移動できます。プランの編集中や実行中、またはプランの実行直後にこれを行います。

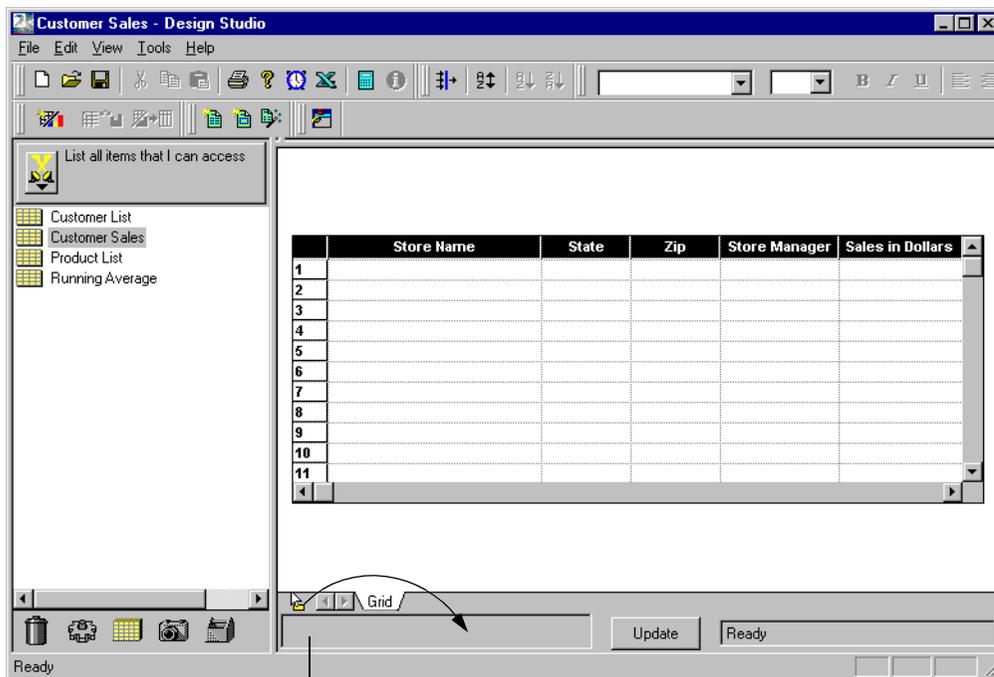
最初に、次の手順を実行して、既存のプランを開きます。

- **Customer Sales** プランをワークスペースにドラッグします。

ステージング領域の使用

プランをワークスペースからステージング領域に移動するには、次の手順を実行します。

- ▶ プラン・ハンドルをステージング領域にドラッグします。カーソルは、削除できないことを示すカーソルからドラッグ・カーソルに変わります。



プランをステージング領域へ移動する

プランを表すアイコンがステージング領域に表示され、ワークスペースは消去されます。



Customer Sales プラン

プランは、ワークスペース内で使用されていた名前を保持します。ツールのヒントとして名前を表示するには、ステージング領域のアイコンにカーソルを置きます。

- 注意：** プランをワークスペースからステージング領域にドラッグすると、プランは移動されますが、コピーはされません。この操作では、プランは保存されません。

ステージング領域からのプランの移動

アイテムは、ステージング領域からワークスペース、Snap Bin、Plan Bin またはごみ箱に移動できます。

ステージング領域からワークスペースにプランを移動するには、次のいずれかを実行します。

- プランをワークスペースにドラッグします。
- プランをダブルクリックします。
- プランを右クリックし、「Restore」を選択します。

Design Studio の終了時にステージング領域にアイテムを残しておく、それらは次回 Design Studio を起動するまでそのまま残ります。

ステージング領域からいずれかの Bin にプランを移動するには、次の手順を実行します。

- プラン・アイコンを、ステージング領域から Bin ボタンにドラッグします。

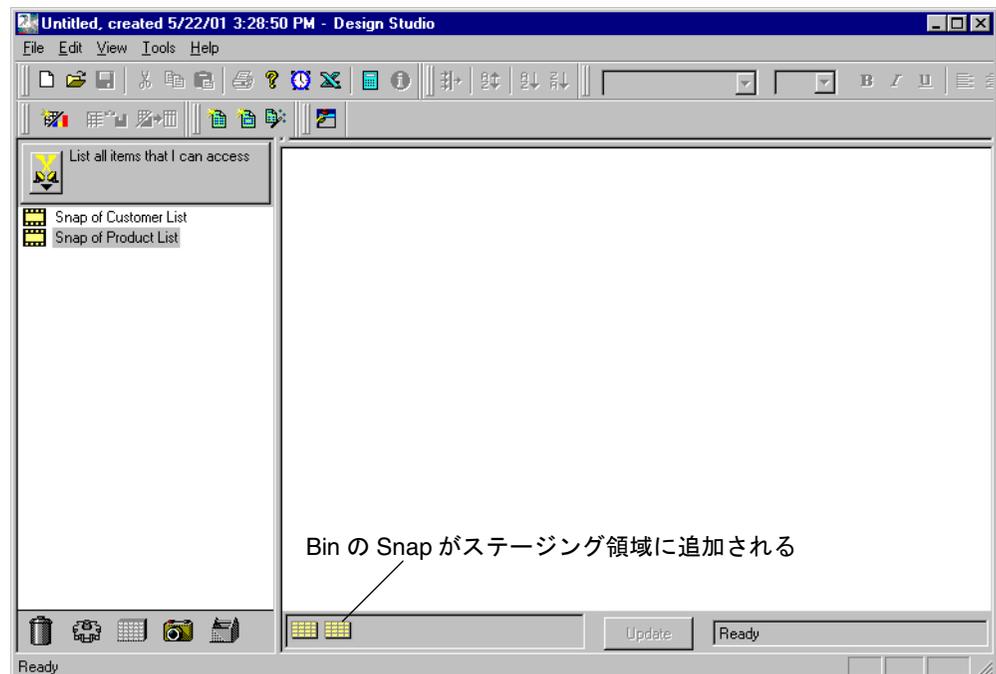
ステージング領域でプランまたは Snap を開く

Plan Bin または Snap Bin からステージング領域に直接アイテムをドラッグできます。これにより、プランまたは Snap が開きますが、ワークスペースには表示されません。

ステージング領域で Snap を開くには、次の手順を実行します。

- **Snap of Product List Snap** をステージング領域にドラッグします。

Snap を表すアイコンがステージング領域に表示されます。



プランの実行中の作業の続行

プランの実行中、作業を続行することができます。次の手順を実行し、プランの実行中にどのように **Bin** を開くかを確認します。

1. 「**File**」 → 「**Clear Workspace**」 を選択します。
2. 次の **Category** をワークスペースにドラッグして、大規模なプランを作成します。**Category** を追加すると、**Category** 内のすべての **Part** がプランに追加されます。
 - **Customer**
 - **Product**
 - **Sales**
3. 「**Update**」 をクリックして、プランの実行を開始します。
4. プランの実行中、「**Plan Bin**」 ボタンをクリックします。
プランの完了直後に、そのプランを **Plan Bin** にドラッグできます。
5. プランを **Detailed Customer Sales** として保存します。

プランの変更

この章では、プランの結果を使用して、ソート、フィルタおよび書式設定を追加する方法について説明します。

ここで説明する内容は次のとおりです。

- [結果のソート](#)
- [結果のフィルタ](#)
- [カルキュレータの使用](#)
- [プランの書式設定](#)
- [Grid の印刷](#)

結果のソート

プランを使用して結果を取得するときに、これらの結果の表示方法を変更する場合があります。データは、1つの列または複数の列に基づいて、昇順または降順でソートできます。

ここで説明する内容は次のとおりです。

- [単一系列を使用した結果のソート](#)
- [複数の列を使用した結果のソート](#)

単一系列を使用した結果のソート

売上トランザクションを製品ごとの一覧にし、製品カテゴリでそれらをソートする場合があります。このソートでは、単一系列を使用します。

プランを1つのカテゴリでソートするには、最初に次の手順を実行してプランを作成します。

1. **Parts Bin** を開きます。「**Search**」ボタンをクリックして、**Parts Bin** の上部にある **Marketing MetaView** を選択します。



2. 次の **Part** をワークスペースにドラッグします。
 - **Date**
 - **Brand**
 - **Category**
 - **Product Name**
 - **Units Sold**
3. 「**Update**」をクリックします。

Grid で単一行をソートするには、次の手順を実行します。

1. 「Category」列ヘッダーをクリックします。

列が選択されます。

2. 「Data Tools」 ツールバーで「Sort Ascending」 ボタンをクリックします。



昇順ソート

3. 「Update」 をクリックして、データをソートします。

プランの結果は、「Category」列の昇順でソートされます。

ソート対象列

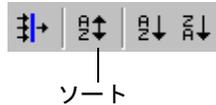
	Date	Brand	Category	Product Name	Units Sold
2380	12/29/96	Vermont Specialty Farms	Cheese	Baby Blue Cheese	25
2381	12/29/96	Vermont Specialty Farms	Cheese	Classic Brie	71
2382	12/29/96	Vermont Specialty Farms	Cheese	Classic Cheddar	45
2383	12/29/96	Vermont Specialty Farms	Cheese	Dill Cheddar	94
2384	12/29/96	Vermont Specialty Farms	Cheese	Garlic Cheddar	96
2385	12/29/96	Vermont Specialty Farms	Cheese	Premium Extra Sharp Cheddar	48
2386	12/29/96	Vermont Specialty Farms	Cheese	Premium Smoked Cheddar	75
2387	12/29/96	Vermont Specialty Farms	Cheese	Sage Cheddar	94
2388	12/29/96	Wisconsin Cheese Works	Cheese	Dill Havarti	74
2389	12/29/96	Wisconsin Cheese Works	Cheese	Mesquite Smoked Gouda	86
2390	12/29/96	Wisconsin Cheese Works	Cheese	Red Pepper Jack	77
2391	12/29/96	Wisconsin Cheese Works	Cheese	Southwest Cheddar	84
2392	12/29/96	Wisconsin Cheese Works	Cheese	Texas Jack	66
2393	1/2/95	Bally's Berry Farm	Condiments	Champagne Raspberry Mustard	69
2394	1/2/95	Bally's Berry Farm	Condiments	Deep-Fried Dipping Sauce	72
2395	1/2/95	Bally's Berry Farm	Condiments	Honey Mustard Pretzel Dip	42
2396	1/2/95	Bally's Berry Farm	Condiments	Horseradish	88
2397	1/2/95	Bally's Berry Farm	Condiments	Hot Raspberry Mustard	14
2398	1/2/95	Bally's Berry Farm	Condiments	Raspberry Honey Mustard	78
2399	1/2/95	Bally's Berry Farm	Condiments	Sweet Honey Mustard	26

複数の列を使用した結果のソート

同一のプランの結果を複数回ソートできます。たとえば、製品カテゴリ内の銘柄で結果をソートできます。「**Sorting**」ダイアログ・ボックスを使用すると、プランの結果の複数のソートを管理できます。

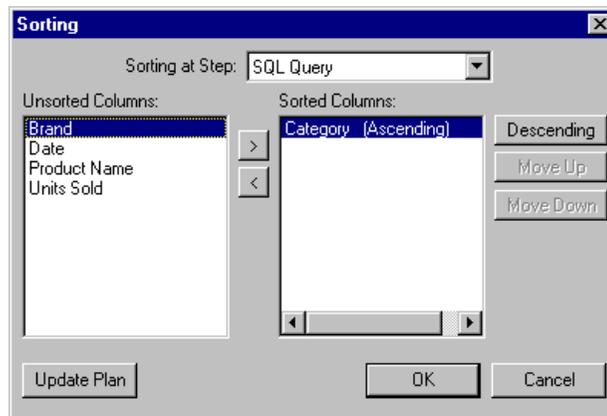
複数の列をソートするには、次の手順を実行します。

1. ワークスペースで同一のプランを開いて、「**Data Tools**」ツールバーで「**Sorting**」ボタンをクリックします。



また、「**Tools**」 → 「**Sorting**」を選択することもできます。

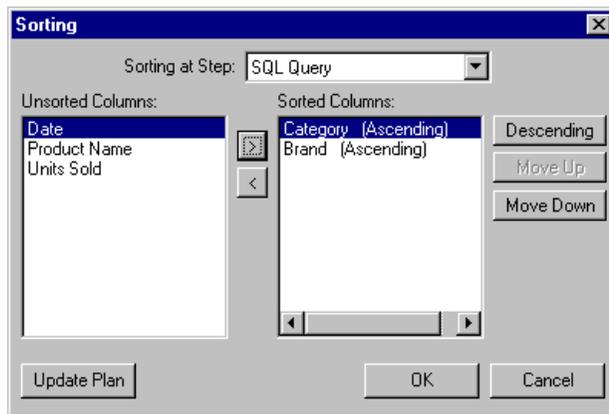
「**Sorting**」ダイアログ・ボックスには、プランの列名が表示されます。この場合、「**Category**」列はすでにソート済のため、「**Sorted Columns**」リストに表示されます。



2. 「**Unsorted Columns**」リストで、「**Brand**」をクリックします。

3. 「>」 ボタンをクリックして、「Unsorted Columns」 リストから「Sorted Columns」 リストに列名を移動します。デフォルトのソート順序は昇順です。

Category がリストの最初に表示されます。リスト内の順序によって、プランに適用されるソート順序が決定されます。これは、結果が Category、Brand の優先順で昇順でソートされることを意味します。



4. 「Update Plan」 をクリックして、追加したソート順でプランを実行します。
5. 「OK」 をクリックして「Sorting」 ダイアログ・ボックスを閉じます。
これで、結果は Category、Brand の順にソートされています。
6. 新しいプランを Plan Bin にドラッグして、保存します。プランの名前を **Sorted Product Sales** に変更します。プランを再度実行すると、追加したソートが含まれます。

次の手順を実行すると、結果をさらにソートできます。

1. **Sorted Product Sales** プランを再度開きます。
2. 「Sorting」 ダイアログ・ボックスを開きます。
3. 「Date」 を選択して、「Sorted Columns」 リストに移動します。その後、「Product Name」 を選択して、「Sorted Columns」 リストに移動します。
4. 列に適用されるソート順序を並び替えるには、名前を選択し、「Move Up」 または「Move Down」 をクリックします。
5. 「OK」 をクリックして「Sorting」 ダイアログ・ボックスを閉じます。

6. 「Update」をクリックして、追加したソート順でプランを実行します。

Category、Brand、Date および Product Name でソートされている

	Date	Brand	Category	Product Name	Units Sold
1	1/2/95	Vermont Specialty Farms	Cheese	Baby Blue Cheese	89
2	1/2/95	Vermont Specialty Farms	Cheese	Classic Brie	89
3	1/2/95	Vermont Specialty Farms	Cheese	Classic Cheddar	25
4	1/2/95	Vermont Specialty Farms	Cheese	Dill Cheddar	52
5	1/2/95	Vermont Specialty Farms	Cheese	Garlic Cheddar	86
6	1/2/95	Vermont Specialty Farms	Cheese	Premium Extra Sharp Cheddar	25
7	1/2/95	Vermont Specialty Farms	Cheese	Premium Smoked Cheddar	77
8	1/2/95	Vermont Specialty Farms	Cheese	Sage Cheddar	16
9	1/6/95	Vermont Specialty Farms	Cheese	Baby Blue Cheese	58
10	1/6/95	Vermont Specialty Farms	Cheese	Classic Brie	35
11	1/6/95	Vermont Specialty Farms	Cheese	Classic Cheddar	22
12	1/6/95	Vermont Specialty Farms	Cheese	Dill Cheddar	91
13	1/6/95	Vermont Specialty Farms	Cheese	Garlic Cheddar	17
14	1/6/95	Vermont Specialty Farms	Cheese	Premium Extra Sharp Cheddar	73
15	1/6/95	Vermont Specialty Farms	Cheese	Premium Smoked Cheddar	81
16	1/6/95	Vermont Specialty Farms	Cheese	Sage Cheddar	93
17	1/10/95	Vermont Specialty Farms	Cheese	Baby Blue Cheese	12
18	1/10/95	Vermont Specialty Farms	Cheese	Classic Brie	24
19	1/10/95	Vermont Specialty Farms	Cheese	Classic Cheddar	30
20	1/10/95	Vermont Specialty Farms	Cheese	Dill Cheddar	47

7. Sorted Product Sales プランへの変更を保存します。

結果のフィルタ

フィルタを使用すると、プランからの結果をより限定できます。たとえば、すべての顧客の売上を選択する場合に、フィルタを適用して、2日間での売上や一定額を超える売上を選択できます。フィルタを組み合わせることで、必要なデータのみを選択できます。

ここで説明する内容は次のとおりです。

- [プランへのフィルタの追加](#)
- [プランへの複数のフィルタの追加](#)

プランへのフィルタの追加

特定の銘柄の製品の売上のみを選択するフィルタをプランに追加します。
最初に、次の手順を実行して、プランを作成します。

1. Parts Bin を開きます。Marketing MetaView が選択されていることを確認します。
2. 次の Part をワークスペースにドラッグします。
 - Sales Region
 - Store Name
 - Brand
 - Product Name
 - Sales in Dollars
3. 「Update」をクリックします。

	Sales Region	Store Name	Brand	Product Name	Sales in Dollars
1	Western	Mile High Gourmet Market	Pasta Gourmet	Parsley Garlic Pasta	78.35
2	South East	Mississippi Specialty Market	Pasta Gourmet	Parsley Garlic Pasta	102.85
3	North East	Manhattan Specialty Foods	Pasta Gourmet	Parsley Garlic Pasta	116.63
4	South East	Country Corner Specialty Market	Pasta Gourmet	Parsley Garlic Pasta	7.60
5	Central	Network Specialty Foods	Pasta Gourmet	Parsley Garlic Pasta	7.23
6	North East	Liberty Foods	Pasta Gourmet	Parsley Garlic Pasta	87.59
7	North East	Capital Specialty Foods	Pasta Gourmet	Parsley Garlic Pasta	133.32
8	Western	Gila Bend Gourmet Market	Pasta Gourmet	Parsley Garlic Pasta	32.98
9	South East	Country Corner Specialty Market	Pasta Gourmet	Parsley Garlic Pasta	2.12
10	South East	Southern Specialty Foods	Pasta Gourmet	Parsley Garlic Pasta	38.46
11	South East	Fat Tuesday Gourmet Foods	Pasta Gourmet	Parsley Garlic Pasta	128.25
12	North East	Liberty Foods	Pasta Gourmet	Parsley Garlic Pasta	22.01
13	Western	Pacific Specialty Market	Pasta Gourmet	Parsley Garlic Pasta	44.10
14	Western	Passionate Plate Specialty Foods	Pasta Gourmet	Parsley Garlic Pasta	10.91
15	North East	Liberty Foods	Pasta Gourmet	Parsley Garlic Pasta	51.23
16	South East	Twin Spires Gourmet Market	Pasta Gourmet	Parsley Garlic Pasta	16.56
17	North East	Cottage Specialty Foods	Pasta Gourmet	Parsley Garlic Pasta	3.82
18	Western	Pacific Specialty Market	Pasta Gourmet	Parsley Garlic Pasta	84.91
19	South East	Fat Tuesday Gourmet Foods	Pasta Gourmet	Parsley Garlic Pasta	45.58
20	South East	Country Corner Specialty Market	Pasta Gourmet	Parsley Garlic Pasta	65.96

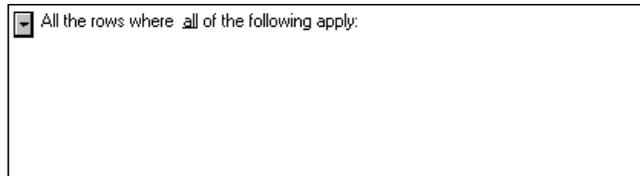
プランにフィルタを追加するには、次の手順を実行します。

1. 「**Show/Hide Filters**」 ボタンをクリックして、ワークスペースにフィルタを表示します。



フィルダの表示 / 非表示

また、「**Tools**」 → 「**Show Filtering**」 を選択することもできます。

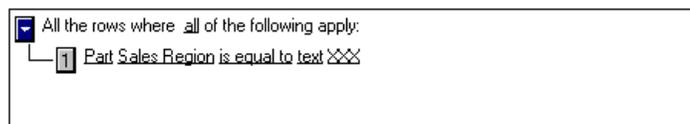


すでにフィルタがプランに追加されている場合は、それらが表示されます。フィルタはまだ追加されていないため、フィルタのアウトラインを示す最初の行が表示されます。これからフィルタの追加を開始します。

2. テキストの左側のボタンをクリックして、メニューを表示します。「**Insert a new entry under this header**」 → 「**Formula**」 を選択します。



最上位の文に下線が追加されます。これによって、フィルタのアウトラインの作成を開始できます。下線付きの単語をクリックして、リストから選択するかまたは入力して、それらを変更できます。



3. 追加した下線を編集するには、次の手順を実行します。

1. 「Sales Region」をクリックして、フィールドのリストから「Brand」を選択します。
2. 最後のフィールド XXX をクリックして、Diamond Dave's と入力します。
3. [Enter] キーを押します。

フィルタのアウトラインは次のようになります。

▼ All the rows where all of the following apply:

- 1 Part Brand is equal to text Diamond Dave's

4. 「Update」をクリックして、プランを実行します。

ここで、Grid にはその銘柄の売上のみが含まれています。スクロールして、すべてのプランの結果を表示できます。

	Sales Region	Store Name	Brand	Product Name	Sales in Dollars ▲
1	South East	Twin Spires Gourmet Market	Diamond Dave's	Smokin' Cactus Salsa	55.98
2	Western	Mile High Gourmet Market	Diamond Dave's	Smokin' Cactus Salsa	20.29
3	South East	Twin Spires Gourmet Market	Diamond Dave's	Smokin' Cactus Salsa	54.02
4	South East	Twin Spires Gourmet Market	Diamond Dave's	Smokin' Cactus Salsa	42.31
5	South East	Miami Specialty Market	Diamond Dave's	Smokin' Cactus Salsa	9.40
6	Central	Network Specialty Foods	Diamond Dave's	Smokin' Cactus Salsa	5.65
7	Western	Pacific Specialty Market	Diamond Dave's	Smokin' Cactus Salsa	43.48
8	South East	Country Corner Specialty Market	Diamond Dave's	Smokin' Cactus Salsa	15.64
9	Western	Passionate Plate Specialty Foods	Diamond Dave's	Smokin' Cactus Salsa	19.47
10	North East	Liberty Foods	Diamond Dave's	Smokin' Cactus Salsa	20.61
11	Western	Passionate Plate Specialty Foods	Diamond Dave's	Smokin' Cactus Salsa	24.95
12	Central	Big Star Gourmet Foods	Diamond Dave's	Smokin' Cactus Salsa	38.59
13	Central	Purple Rose Specialty Market	Diamond Dave's	Smokin' Cactus Salsa	47.49
14	North East	Liberty Foods	Diamond Dave's	Smokin' Cactus Salsa	50.15
15	North East	Manhattan Specialty Foods	Diamond Dave's	Smokin' Cactus Salsa	61.61

5. Plan Bin にプランを保存します。プランの名前を **Diamond Sales** に変更します。プランを再度実行すると、追加したフィルタが含まれます。

プランへの複数のフィルタの追加

フィルタ行を結合して、プランに対してより包括的なフィルタを作成できます。フィルタ・メニューを使用して、フィルタのアウトラインに行を追加します。

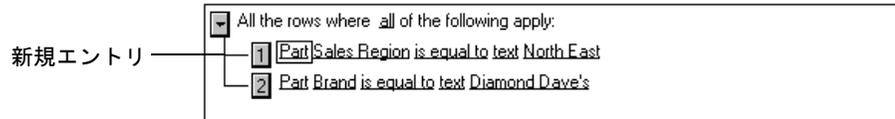
フィルタを追加するには、次の手順を実行します。

1. 直前に保存したプラン **Diamond Sales** を開きます。
2. 「Show/Hide Filters」ボタンをクリックします。

Grid およびプランに追加されているフィルタがワークスペースに表示されます。

3. 最上位のテキストの左側にあるボタンをクリックして、メニューを表示します。「Insert a new entry under this header」 → 「Formula」を選択します。
4. 次の手順を実行して、新しい行を編集します。
 1. 「Sales Region」を選択したままにします。
 2. 最後のフィールド **XXX** をクリックして、**North East** と入力します。
 3. [Enter] キーを押します。

フィルタのアウトラインは次のようになります。



5. 「Update」をクリックして、プランを実行します。

ここで、Grid には販売地域が North East の Diamond Dave's の売上のみが含まれています。スクロールして、すべてのプランの結果を表示できます。

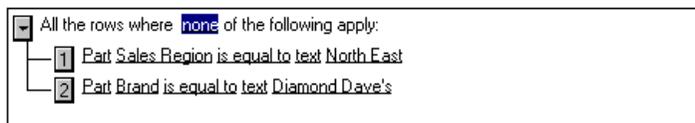
	Sales Region	Store Name	Brand	Product Name	Sales in Dollars
1	North East	Manhattan Specialty Foods	Diamond Dave's	Smokin' Cactus Salsa	61.61
2	North East	Manhattan Specialty Foods	Diamond Dave's	Smokin' Cactus Salsa	54.67
3	North East	Manhattan Specialty Foods	Diamond Dave's	Smokin' Cactus Salsa	19.43
4	North East	Manhattan Specialty Foods	Diamond Dave's	Smokin' Cactus Salsa	26.41
5	North East	Manhattan Specialty Foods	Diamond Dave's	Smokin' Cactus Salsa	37.04
6	North East	Manhattan Specialty Foods	Diamond Dave's	Smokin' Cactus Salsa	62.25
7	North East	Manhattan Specialty Foods	Diamond Dave's	Smokin' Cactus Salsa	30.86
8	North East	Manhattan Specialty Foods	Diamond Dave's	Smokin' Cactus Salsa	25.53
9	North East	Manhattan Specialty Foods	Diamond Dave's	Smokin' Cactus Salsa	3.77
10	North East	Manhattan Specialty Foods	Diamond Dave's	Smokin' Cactus Salsa	53.91
11	North East	Manhattan Specialty Foods	Diamond Dave's	Smokin' Cactus Salsa	42.59
12	North East	Manhattan Specialty Foods	Diamond Dave's	Smokin' Cactus Salsa	38.35
13	North East	Manhattan Specialty Foods	Diamond Dave's	Mesquite Smoked Jala	1.76
14	North East	Manhattan Specialty Foods	Diamond Dave's	Mesquite Smoked Jala	61.90
15	North East	Manhattan Specialty Foods	Diamond Dave's	Mesquite Smoked Jala	50.30

6. [Ctrl] キーを押したまま、プランを Plan Bin にドラッグして、コピーとして保存します。プランの名前を **Brand and Region Sales** に変更します。プランを再度実行すると、追加したフィルタが含まれます。

最上位の文の別の単語を選択すると、結果を変更できます。たとえば、all を none に変更すると、前述とは逆の結果が取得されます。

最上位の文を変更するには、次の手順を実行します。

1. プランおよびフィルタを開きます。
2. 「all」をクリックして、リストから「none」を選択します。



3. 「Update」をクリックして、プランを実行します。

これで、プランには、North East 以外の地域の Diamond Dave's 以外の銘柄に関する情報が表示されます。

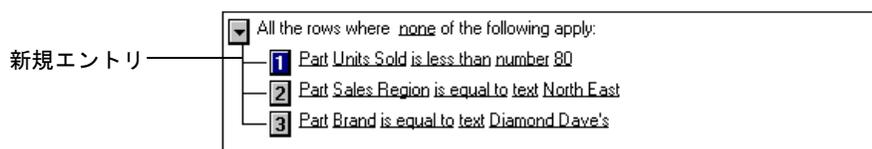
	Sales Region	Store Name	Brand	Product Name	Sales in Dollars
1	Central	Big Star Gourmet Foods	Bally's Berry Farm	Champagne Raspberry Mustard	6.36
2	Central	Big Star Gourmet Foods	Bally's Berry Farm	Champagne Raspberry Mustard	21.80
3	Central	Big Star Gourmet Foods	Bally's Berry Farm	Champagne Raspberry Mustard	35.26
4	Central	Big Star Gourmet Foods	Bally's Berry Farm	Champagne Raspberry Mustard	67.69
5	Central	Big Star Gourmet Foods	Bally's Berry Farm	Champagne Raspberry Mustard	135.05
6	Central	Big Star Gourmet Foods	Bally's Berry Farm	Champagne Raspberry Mustard	136.55
7	Central	Big Star Gourmet Foods	Bally's Berry Farm	Champagne Raspberry Mustard	208.91
8	Central	Big Star Gourmet Foods	Bally's Berry Farm	Deep-Fried Dipping Sauce	13.69
9	Central	Big Star Gourmet Foods	Bally's Berry Farm	Deep-Fried Dipping Sauce	16.84
10	Central	Big Star Gourmet Foods	Bally's Berry Farm	Deep-Fried Dipping Sauce	33.18
11	Central	Big Star Gourmet Foods	Bally's Berry Farm	Deep-Fried Dipping Sauce	47.00
12	Central	Big Star Gourmet Foods	Bally's Berry Farm	Deep-Fried Dipping Sauce	51.43
13	Central	Big Star Gourmet Foods	Bally's Berry Farm	Deep-Fried Dipping Sauce	52.48
14	Central	Big Star Gourmet Foods	Bally's Berry Farm	Deep-Fried Dipping Sauce	78.15
15	Central	Big Star Gourmet Foods	Bally's Berry Farm	Deep-Fried Dipping Sauce	88.49

Part を Parts Bin からフィルタのアウトライン領域にドラッグすると、プランの列に含まれていない Part に対してフィルタを設定できます。

プランの列に含まれていない Part に対してフィルタを設定するには、次の手順を実行します。

1. 最上位のテキストの左側にあるボタンをクリックして、メニューを表示します。「Insert a new entry under this header」→「Formula」を選択します。
2. Units Sold Part を Sales Category から新しい行に直接ドラッグ・アンド・ドロップします。フィルタに、Units Sold が Part として表示されます。
3. 次の手順を実行して、新しい行を編集します。
 1. 「is equal to」をクリックして、リストから「is less than」を選択します。
 2. 数字の「0」をクリックし、80 と入力します。
 3. [Enter] キーを押します。

フィルタのアウトラインは次のようになります。



4. 「Update」をクリックして、新しいプランの結果を表示します。

これで、プランには、North East 以外の地域、Diamond Dave's 以外の銘柄、注文数量が 81 個を超える情報が表示されます。これは、最上位に none と入力されているためです。

フィルタを使用して、次のことも試行できます。

- フィルタ・メニューからインデントまたはアウトデントを選択して、あるフィルタ行と別のフィルタ行の依存関係を作成する。
- カレンダを使用して日付を選択する。
- 最上位の文を変更して、複数の方法 (all、at least one、none、not all など) でフィルタ行を結合する。

カルキュレータの使用

Part に必要な情報が含まれない場合、プランの数値列を計算できます。カルキュレータを使用すると、数式を定義して、この情報の計算された新しい列が含まれるようにプランを更新できます。これらの列は計算フィールドと呼ばれます。また、カルキュレータには、計算フィールドで使用可能な合計や平均などの機能があります。

次に、Accounting MetaView に基づいて計算可能なアイテムの例を示します。

- Sales in Dollars + (Sales in Dollars *.085) は、売上に 8.5% の税金が加算された値を戻します。
- Sales in Dollars / Units Sold は、単価を戻します。
- Sum(Sales in Dollars) は、プランの Part に基づいてグループ化された総売上高を戻します。プランに Store Name という Part が含まれている場合、この計算フィールドは、各店舗の総売上高を戻します。

プランに計算フィールドを追加するには、次の手順を実行します。

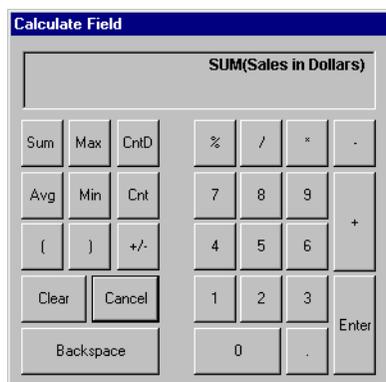
1. 「File」→「Clear Workspace」を選択します。
2. Parts Bin を開きます。Accounting MetaView が選択されていることを確認します。
3. Promotion Name Part をワークスペースにドラッグします。
4. 標準ツールバーで「Calculated Field」ボタンをクリックします。



「Calculated Field」ボタン

「Calculate Field」ダイアログ・ボックスが表示されます。

5. 「Sum」 ボタンをクリックします。
6. **Sales in Dollars Part** を、Sales Category から「Calculate Field」ダイアログ・ボックスの計算ウィンドウにドラッグします。
7. 「Enter」 ボタンをクリックして、Sum 機能を完了します。



8. 「Enter」 をクリックして、ダイアログ・ボックスを閉じます。
Grid に、Sum(Sales in Dollars) というヘッダーの新しい列が追加されます。
9. 「Update」 をクリックして、計算フィールドを含めた状態でプランを実行します。
Grid には、プロモーションごとの売上高（ドル）が表示されます。

	Promotion Name	SUM(Sales in Dollars)
1	Fall Mailer	20822.97
2	No Promotion	580840.09
3	Spring Mailer	43971.05
4	Spring Suppliers Catalog	18052.40
5	Summer Mailer	39986.99
6	Winter Mailer	19874.62
7	Winter Suppliers Catalog	57855.47

10. 「File」 → 「Clear Workspace」 を選択して、ワークスペースを消去します。

プランの書式設定

書式設定ツールバーには、プランの結果の書式を設定するためのボタンが含まれています。また、Grid で右クリックすると表示されるメニューを使用しても書式設定を適用できます。書式設定の変更はすぐに適用されます。書式設定の変更を表示するために、プランを実行する必要はありません。プランまたは Snap を保存すると、書式設定も保存されます。

その他の書式設定操作は次のとおりです。

- テキストへの太字、イタリックまたは下線の適用
- フォント・スタイルおよびフォント・サイズの適用
- テキストの左揃え、右揃え、中央揃え
- 通貨やパーセントなどの数値書式の適用

書式設定ツールバーが表示されていない場合は、「View」→「Toolbars」→「Formatting」を選択します。

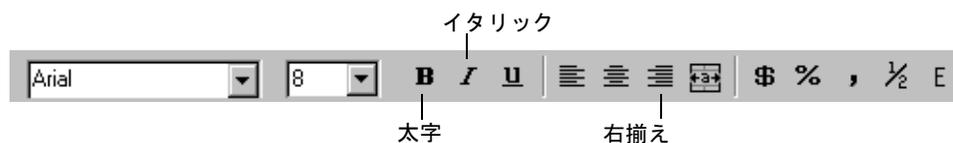
ここで説明する内容は次のとおりです。

- 書式設定ツールバーの使用
- 「Format」ダイアログ・ボックスの使用

書式設定ツールバーの使用

ツールバーから書式設定を適用するには、次の手順を実行します。

1. Plan Bin を開きます。
2. **Customer List** プランをワークスペースにドラッグします。「Update」をクリックして、Grid にデータを表示します。
3. 「Store Name」列ヘッダーをクリックします。
列が選択されます。
4. 書式設定ツールバーの「Bold」ボタンをクリックします。



5. 「Store Manager」列ヘッダーをクリックしてから、書式設定ツールバーの「Italic」ボタンをクリックします。
6. 「Zip」列ヘッダーをクリックしてから、書式設定ツールバーの「Right Align」ボタンをクリックします。

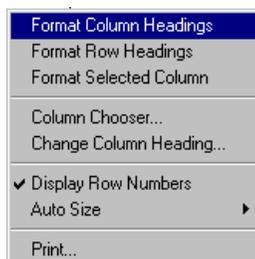
7. Grid の外側をクリックすると、列の選択が解除されます。

これで、Grid の書式が設定されました。

	Store Name	Address	City	State	Zip	Store Manager
1	Manhattan Specialty Foods	650 7th Ave.	New York	NY	91089	Jones
2	Chicago Gourmet Foods	73 Main Street	Chicago	IL	14594	Smith
3	Southern Specialty Foods	348 River Street	Atlanta	GA	54315	Devis
4	Passionate Plate Specialty Foods	234 Main Street	Los Angeles	CA	52944	Johnson
5	Golden Gate Gourmet Foods	123 Geary	San Francisco	CA	86969	Green
6	Liberty Foods	353 Franklin Street	Philadelphia	PA	51458	Brown
7	Three River Specialty Market	839 River Front Street	Pittsburgh	PA	91949	White
8	Fat Tuesday Gourmet Foods	651 Bourbon Street	New Orleans	LA	61163	Williams
9	Pacific Specialty Market	912 Bellevue Ave.	Seattle	WA	5764	Stuber
10	Big Star Gourmet Foods	4325 Main Street	Dallas	TX	34876	Merz
11	Network Specialty Foods	55 State Street	Cincinnati	OH	44999	Erickson
12	Purple Rose Specialty Market	7 Camille Street	Minneapolis	MN	57554	Kalman
13	Twin Spires Gourmet Market	234 Green Street	Louisville	KY	60041	Inmon
14	Gila Bend Gourmet Market	345 Red Rock Ave.	Phoenix	AZ	86844	Strehlo
15	Mile High Gourmet Market	75 Main Street	Denver	CO	21488	O'Nom
16	Mississippi Specialty Market	987 Levy Street	St. Louis	MO	64373	Mantle
17	Capital Specialty Foods	764 Pennsylvania Ave.	Washington	DC	36161	Mays
18	Miami Specialty Market	253 Beach Front Ave.	Miami	FL	67141	Maris
19	Cottage Specialty Foods	999 Bell Street	Boston	MA	19552	Ruth
20	Country Corner Specialty Market	160 Main Street	Nashville	TN	44859	Cobb

「Format」ダイアログ・ボックスの使用

Grid で右クリックすると表示されるメニューを使用すると、複数の書式設定オプションを選択できます。このメニューを使用すると、列ヘッダー、行ヘッダー、または選択された列に書式を設定するかどうかを選択できます。



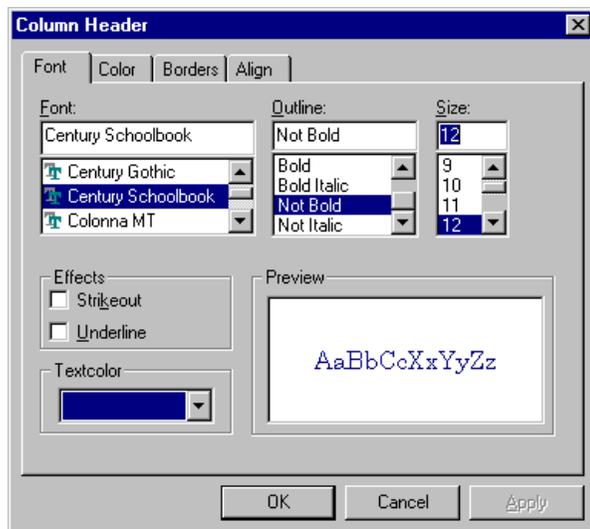
ヘッダーおよび列を書式設定するダイアログ・ボックスには、次の選択肢が表示されます。

タブ	説明
Font	書体、太字、イタリック、サイズ、下線などの属性
Color	前面および背面に適用できる色、テキストの背景に表示するパターン、およびテキストに対する 3D 効果
Borders	列の（左側、右側、上部または下部の）罫線の色と種類
Align	セル内の文字の横位置および縦位置
Value Format	様々な種類の数値（日付、通貨）を含む、適用する数値書式

ダイアログ・ボックスを使用して列ヘッダーに書式設定を適用するには、次の手順を実行します。

1. **Grid** を右クリックし、「**Format Column Headings**」を選択します。

「**Column Header**」ダイアログ・ボックスが表示されます。



2. 「**Font**」タブで、前述のように設定を選択するか、または独自の設定を選択します。

3. 「**OK**」をクリックして、変更を適用します。

ここで、タイトルに自分の名前を含めてプランのコピーを保存します。また、プランを再度実行したときに書式設定が表示されるように、書式設定も保存されます。

プランのコピーを保存するには、次の手順を実行します。

1. [Ctrl] キーを押したまま、**Grid** を **Plan Bin** にドラッグします。
2. 自分の名前を含むようにプランの名前を変更します。たとえば、**Bob's Customer List** などです。

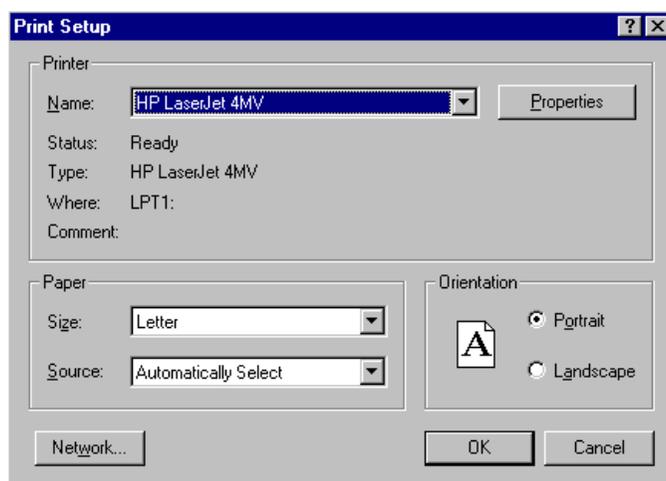
他のユーザーとのプランの共有の詳細は、[第5章](#)を参照してください。

Grid の印刷

Grid およびそのデータを、デフォルトのプリンタまたは選択したプリンタに送信できます。Grid は、追加した書式設定で印刷されます。「Print Setup」ダイアログ・ボックスで、追加の印刷オプションを指定できます。

印刷オプションを設定するには、次の手順を実行します。

1. プランを Plan Bin からワークスペースにドラッグします。
2. 「Update」をクリックして、プランを実行します。
3. 「File」→「Print Setup」を選択します。
4. プリンタを選択して、用紙のサイズと向きを設定します。デフォルトのプリンタが設定されていない場合は、システム管理者にプリンタのプロパティとネットワーク設定情報を確認してください。



5. 「OK」をクリックします。

ワークスペースの Grid を印刷するには、次の手順を実行します。

1. 標準ツールバーで「Print」ボタンをクリックします。



「Print」ボタン

「File」→「Print」を選択するか、または Grid を右クリックして「Print」を選択することもできます。

2. 「Print」ダイアログ・ボックスで「OK」をクリックします。

プランの結果がプリンタに送信されます。

プランおよび Snap の共有

この章では、プランおよび Snap のプロパティの定義方法、他のユーザーとのアイテムの共有方法、アイテムの検索方法、およびプランのスケジュール方法について説明します。

ここで説明する内容は次のとおりです。

- [プランおよび Snap のプロパティの表示](#)
- [パブリッシュおよびサブスクライブ](#)
- [プランおよび Snap の検索](#)
- [プランのスケジューリング](#)

プランおよび Snap のプロパティの表示

「Properties」ダイアログ・ボックスでは、作成したプランおよび Snap に関する情報が提供されます。これを使用すると、プランまたは Snap をパブリッシュまたは検索する場合に役立つ詳細を追加できます。プロパティには、次のものがあります。

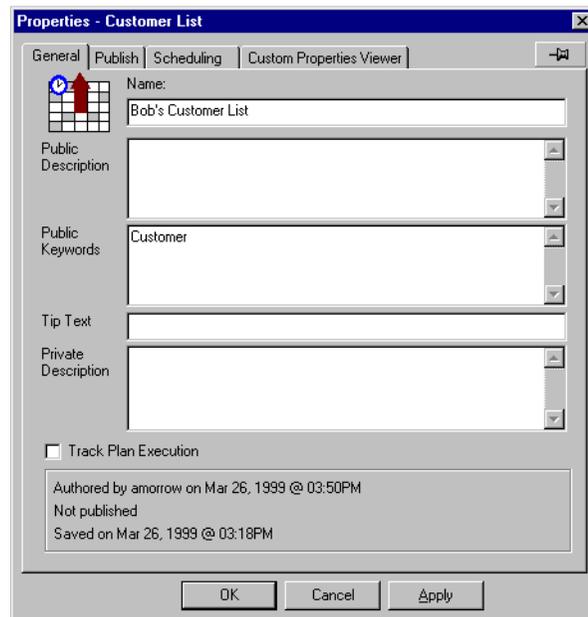
プロパティ	説明
General	プランまたは Snap の作成者と説明
Publish	プランまたは Snap へのアクセス権を所有するグループおよびユーザーのリスト
Scheduling	プランを実行する特定の時間をスケジューリングするためのカレンダー
Properties Viewer	そのプランに定義されているカスタム・プロパティのリスト

プランの一般的なプロパティを編集するには、次の手順を実行します。

1. 「Plan Bin」 ボタンをクリックして、Plan Bin を開きます。
2. Plan Bin 内の自分の名前が付いた **Customer List** プランを右クリックし、「Properties」を選択します。
「Properties」ダイアログ・ボックスの「General」タブが表示されます。

3. 「General」 タブでは、次のことを実行できます。

- プランの名前の変更
- 他のユーザーに表示されるプランの説明の入力
- 自分または他のユーザーがプランを検索する際に使用可能なキーワードの入力
- Plan Bin のプラン名にカーソルを置いたときにツールのヒントとして表示される語句の入力
- 自分のみに表示されるプランの説明の入力

**4.** 「Public Keywords」 フィールドに **Customer** と入力します。**5.** 「OK」 をクリックして変更を保存し、ダイアログ・ボックスを閉じます。

注意：「Track Plan Execution」は、管理者用の機能です。エンド・ユーザーのプランおよび Snap には使用されません。

パブリッシュおよびサブスクライブ

プランおよび Snap を作成して保存しました。これらを他のユーザーと共有できます。この時点まで、作成したプランおよび Snap を表示できるのは作成者のみでした。これらをパブリッシュすることで、他のユーザーにプランの表示を許可できます。プランは、ユーザー、グループまたは全員に対してパブリッシュできます。

プランをパブリッシュした場合、他のユーザーはプランを変更できませんが、現在の結果を取得するためにプランを実行することはできます。Snap をパブリッシュした場合、他のユーザーには Snap に保存されている結果が表示されます。ユーザーは、パブリッシュされたすべてのプランまたは Snap のコピーを保存できます。コピーはそのユーザーのプランになり、ユーザーはそのプランに変更を加えることができます。

別のユーザーがパブリッシュしたプランを表示するには、そのプランにサブスクライブします。自分または属するグループに対してプランがパブリッシュされている場合は、それを選択してサブスクライブできます。

パブリッシュおよびサブスクライブ機能、およびパブリッシュ対象にできるユーザーは、Oracle BAM Enterprise Link 管理者によって設定されているセキュリティ・レベルによって決定されます。

ここで説明する内容は次のとおりです。

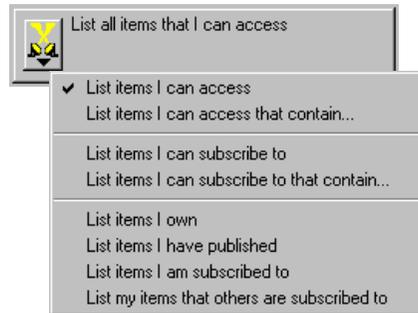
- [パブリックへのプランのパブリッシュ](#)
- [プランのグループまたはユーザーへのパブリッシュ](#)
- [プランのパブリッシュ解除](#)
- [プランへのサブスクライブ](#)
- [プランからのサブスクライブ解除](#)

パブリックへのプランのパブリッシュ

プランをパブリック・グループにパブリッシュする場合は、その他のすべての Oracle BAM Enterprise Link ユーザーがそのプランを実行および表示できます。プランをパブリッシュしないかぎり、プランは他のユーザーのデスクトップには表示されません。他のユーザーが「List items I can subscribe to」を選択すると、そのユーザーにプランが表示されます。

プランをパブリックにパブリッシュするには、次の手順を実行します。

1. 「Search」 ボタンをクリックして、「List items I can access」 が選択されていることを確認します。



これで、Plan Bin にプランが表示されます。保存したすべてのプランが表示されます。

2. 自分の名前が付いた **Customer List** プランを選択します。
3. Parts Bin を右クリックし、「Publish to Public」を選択します。



これで、他のユーザーがプランを使用できます。このことは、プランのアイコンの上矢印で示されます。パブリッシュできるのは、自分が作成したプランのみです。

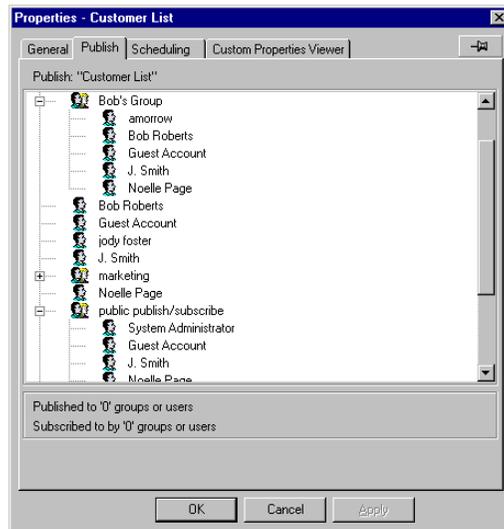
プランのグループまたはユーザーへのパブリッシュ

プランまたは Snap を特定のグループまたはユーザーにパブリッシュする場合は、「Properties」 ダイアログ・ボックスの「Publish」 タブを使用します。

プランをグループまたはユーザーにパブリッシュするには、次の手順を実行します。

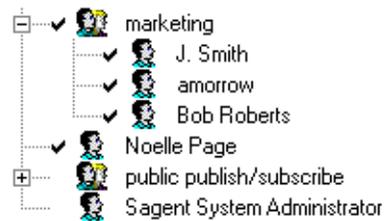
1. Plan Bin の **Customer Sales** プランを選択します。
2. 右クリックして「Properties」を選択し、「Properties」 ダイアログ・ボックスを表示します。

3. 「Publish」 タブをクリックします。



4. グループおよびユーザーのリストで、プランにアクセスするユーザーまたはグループの横にあるアイコンをクリックします。ユーザーまたはグループの横のチェック・マークは、選択済であることを意味します。

グループに属するユーザーを表示する場合は、グループのアイコンをダブルクリックします。



グループまたはユーザーを選択解除するには、アイコンを再度クリックします。

5. 「Apply」 をクリックします。ダイアログ・ボックスに、アイテムがパブリッシュされているユーザーの数が表示されます。

6. 「OK」 をクリックしてダイアログ・ボックスを閉じます。

上矢印が Bin のプランのアイコンに表示されます。

プランのパブリッシュ解除

新しいユーザーがサブスクライブできないように、プランをパブリッシュ解除できます。

プランをパブリッシュ解除するには、次の手順を実行します。

1. 「Search」 ボタンをクリックして、「List items I can access」 を選択します。

これで、Plan Bin が表示されます。作成したすべてのプランが表示されます。パブリッシュしたプランには、アイコンに上矢印が表示されます。

2. Plan Bin でパブリッシュされている Customer Sales プランを選択します。右クリックしてメニューを表示し、「Unpublish」 を選択します。

上矢印は削除され、プランは新規ユーザーに対して無効になります。プランにサブスクライブされているユーザーは、引き続きサブスクライブされます。「Properties」 ダイアログ・ボックスの「Publish」 タブを表示すると、ユーザーがサブスクライブされているかどうかを確認できます。

プランへのサブスクライブ

プランにサブスクライブすると、所有者によってプランが変更された場合は自動的にプランに対する更新を受信します。所有者がプランをパブリッシュしてから、それにサブスクライブする必要があります。他のユーザーがこのチュートリアルを使用している場合は、それらのユーザーのパブリッシュ済の Customer List プランを検索可能である必要があります。

プランにサブスクライブするには、次の手順を実行します。

1. 「Search」 ボタンをクリックして、「List items I can subscribe to」 を選択します。

他のユーザーがパブリッシュしたすべてのプランがパブリック Plan Bin に表示されます。自分がパブリッシュしたプランはサブスクライブする必要がないため表示されません。

2. パブリック Plan Bin のプランを選択します。右クリックしてメニューを表示し、「Subscribe」 を選択します。

これで、プランは自分の Plan Bin で使用できます。このことは、Plan Bin のプランのアイコンの下矢印で示されます。



このプランは別のユーザーが所有しているため、変更することはできません。コピーを作成すると、Plan Bin への変更を保存できます。

Plan Bin に戻るには、次の手順を実行します。

- 「Search」 ボタンをクリックして、「List items I can access」 を選択します。

プランからのサブスクライブ解除

プランにサブスクライブしている場合は、サブスクライブ解除することで、Plan Bin からそのプランを削除できます。

プランからサブスクライブ解除するには、次の手順を実行します。

1. 「**Search**」 ボタンをクリックして、「**List items I can access**」 を選択します。

これで、Plan Bin が表示されます。作成したすべてのプランが表示されます。サブスクライブしたプランには、アイコンに下矢印が表示されます。

2. Plan Bin で、サブスクライブした **Customer List** プランを右クリックし、「**Unsubscribe**」 を選択します。

プランは、Plan Bin から削除されます。パブリック Plan Bin では引き続き使用可能です。

また、プランをごみ箱にドラッグするか、またはプランを選択して [Delete] を押して、プランからサブスクライブ解除することもできます。これによって、プランをごみ箱に格納されることはありません。プランからサブスクライブ解除されるのみです。

プランおよび Snap の検索

プランのパブリッシュおよびサブスクライブ機能では、検索メニューが導入されました。ここでは、検索について詳細に説明します。最初に Plan Bin または Snap Bin を開くと、「List items I can access」が選択されています。これは、作成してサブスクライブしたアイテムのリストです。

ここで説明する内容は次のとおりです。

- [プランの検索](#)
- [パブリッシュされているプランまたは Snap の検索](#)
- [Bin でのアイテムの配置](#)

プランの検索

Plan Bin を開くと、プランが表示されます。多数のプランを持つ場合、キーワードによってプランを検索できます。プランのキーワードは、「Properties」ダイアログ・ボックスの「General」タブで追加します。

Plan Bin のプランをキーワードによって検索するには、次の手順を実行します。

1. Plan Bin を開きます。
2. 「**Search**」 ボタンをクリックして、「**List items I can access that contain**」 を選択します。

検索領域には、キーワードを入力するフィールドが表示されます。

3. フィールドに **customer** と入力して、[Enter] を押します。

以前編集した **Customer List** プランが表示されます。そのキーワードが含まれないその他のプランは表示されません。



Plan Bin に戻って、すべてのプランを表示するには、次の手順を実行します。

- 「Search」 ボタンをクリックして、「List items I can access」 を選択します。

パブリッシュされているプランまたは Snap の検索

他のユーザーがパブリッシュしたプランまたは Snap を検索するには、サブスクライブ可能なアイテムを表示します。このリストは、自分のプランのリストとは別のものです。

パブリッシュされたプランを検索するには、次の手順を実行します。

1. Plan Bin を開きます。
2. 「Search」 ボタンをクリックして、「List items I can subscribe to」 を選択します。

他のユーザーがプランをパブリッシュした場合は、そのプランが表示されます。これらのプランのプロパティを表示すると、それらをパブリッシュしたユーザー、および他のユーザーがそれらにサブスクライブしているかどうかを確認できます。

Bin でのアイテムの配置

Bin のアイテムを、名前、作成日または保存日ごとに昇順または降順で配置できます。

Bin のアイテムを配置するには、次の手順を実行します。

1. 「Search」 ボタンをクリックし、「List items I can access」 を選択して、プランのリストに戻ります。
2. Plan Bin を右クリックし、「Arrange Icons」 → 「Ascending by Creation Date」 を選択します。

プランは、作成した順序で表示されます。

デフォルトのアルファベット順のリストに戻るには、次の手順を実行します。

- Plan Bin を右クリックし、「Arrange Icons」 → 「Ascending by Name」 を選択します。

プランのスケジューリング

Design Studio では、プランを特定の日時 to 実行するようにスケジュールできます。スケジュールしたアイテムの実行が完了すると、Design Studio によって、結果が有効であることを通知する電子メールが送信されるか、または通知がログ・ファイルに記録されます。また、ツールバーで通知を受信することもできます。スケジュール済のプランが完了すると、「Event Log」ボタンが有効になります。

管理者は、スケジューラを使用してデータベースのバッチによるロードをスケジュールします。また、スケジューラを使用して、実行に時間がかかるプランまたは定期的 to 実行するプランを実行することもできます。これらのプラン結果は Snap として保存でき、情報にすぐにアクセスできます。また、結果を保存せずに実行するようにプランをスケジュールすることもできます。たとえば、管理者は、プランを毎晩実行するようにスケジュールして、データベースのデータを更新できます。

スケジューラでは、Windows のスケジュール・サービスを使用します。このサービスは、プランをスケジュールするために、Enterprise Link Server 上で実行する必要があります。

ここで説明する内容は次のとおりです。

- 時間の選択
- スケジュール済のプランの削除
- 通知の受信

時間の選択

カレンダーにプランをドラッグして、プランをスケジュールします。プランは、1 回または定期的 to 実行できます。

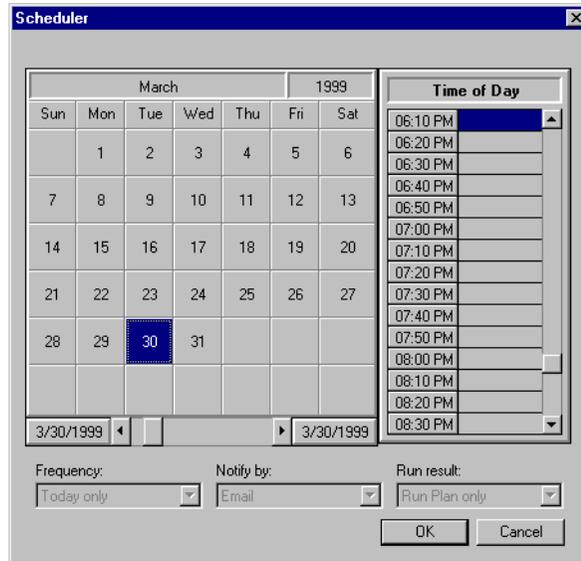
プランをスケジュールするには、次の手順を実行します。

1. 標準ツールバーで「Scheduler」ボタンをクリックします。

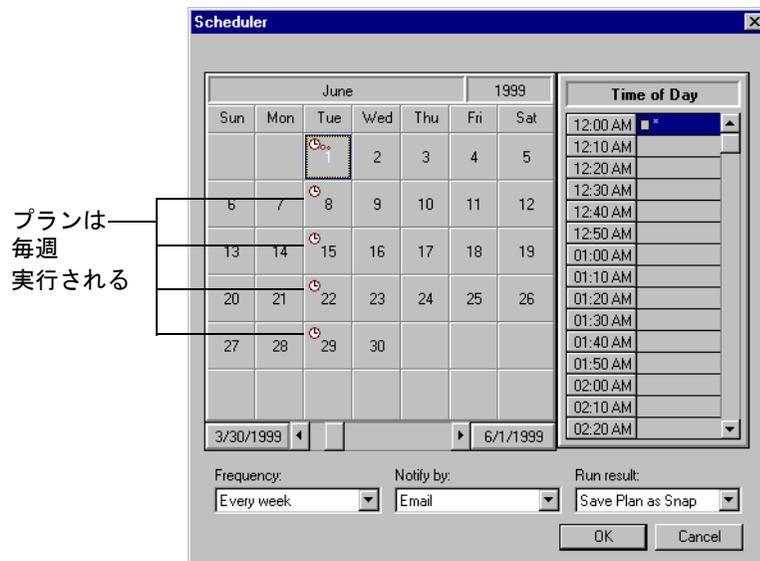


「Scheduler」ボタン

「Scheduler」ダイアログ・ボックスに、カレンダーおよびタイム・スロットが表示されます。現在の日時がハイライトされます。

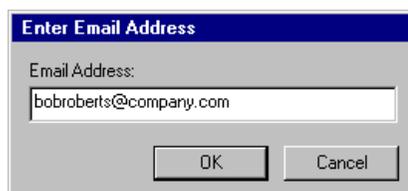


2. カレンダーをクリックして、日付を選択します。
3. 右側の時間のリストをスクロールして、プランを実行する時間を表示します。これは、サーバー・システムを使用するユーザーが少ない夜である可能性もあります。時間を指定しない場合は、現在の時間が選択されます。
4. Plan Bin の任意のプランを、プランの実行時間にドラッグします。時間をクリックして、選択されていることを確認します。これにより、頻度、通知および保存オプションのドロップダウン・リストが有効になります。
5. 「Frequency」ドロップダウン・リストで、「**Every week**」を選択します。これにより、プランは毎週選択した曜日に実行されるようにスケジュールされます。カレンダーには、スケジュールされているすべての曜日に時計アイコンが表示されます。



6. 通知オプションを選択します。プランが実行されたことを示す通知を受信するために、電子メールまたはログファイル（あるいはその両方）を選択できます。いずれも選択しないこともできます。

「**Email**」を選択して、「**Enter Email Address**」ダイアログ・ボックスを表示します。通知の送信先となる電子メール・アドレスを入力します。「**OK**」をクリックします。



7. 「**Save Plan as Snap**」を選択して、**Snap Bin** にプランの結果を保存します。
8. 「**OK**」をクリックして変更を保存します。

Plan Bin のプランのアイコンに時計が表示され、スケジュールされていることがわかります。また、プランを右クリックして「**Properties**」を選択して、スケジュールラを表示することもできます。



スケジュール済のプランの削除

スケジュールラからプランを削除できます。複数回実行するようにスケジュールされていたプランを削除する場合は、まだ実行されていないスケジュールも削除されます。

スケジュール済のプランを削除するには、次の手順を実行します。

1. ツールバーの「**Scheduler**」ボタンを選択して、「**Scheduler**」ダイアログ・ボックスを表示します。
2. プランが追加されていた日付および時間を選択します。これは、横に2つのドットが付いた時計アイコンで示されます。



ダイアログ・ボックスに選択されたプランの情報が表示されます。

3. **[Delete]** キーを押して、スケジュールラからプランを削除します。
プランの削除を確認するメッセージが表示されます。これによって、プランの実行がスケジュールされていたその他のすべての日からプランが削除されます。
4. 「**OK**」をクリックしてスケジュールラを閉じ、変更を保存します。

注意：最初にスケジュールされていた日付を選択してスケジューラからプランを削除すると、その日に実行がスケジュールされていたすべてのプランも削除されます。1つのプランを削除するには、日付に加えて時間を選択することで、そのプランを選択する必要があります。

特定の日に実行がスケジュールされているすべてのプランを表示するには、その日付を選択して右クリックします。ダイアログ・ボックスに、実行がスケジュールされているプランのリストが表示されます。

通知の受信

スケジュールされていたプランが完了すると、画面に通知が表示されます。また、電子メールまたはログ・ファイルのエントリでも通知を受信します。「Save Plan as Snap」を選択すると、プランの結果が Snap Bin で使用可能になります。

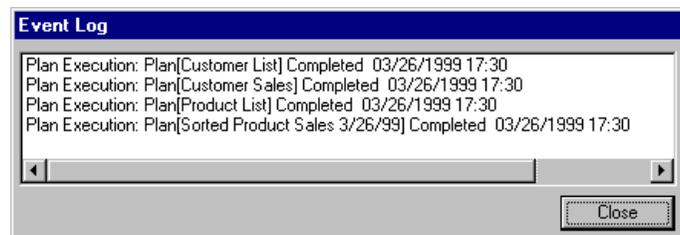
ツールバーの「Event Log」ボタンは有効になります。



「Event Log」ボタン

「Event Log」を表示するには、次の手順を実行します。

1. 「Event Log」ボタンをクリックして、完了したプランのリストを表示します。



2. 「Close」をクリックして、ダイアログ・ボックスを閉じます。

リストを表示した後、「Event Log」ボタンは無効になります。

索引

A

「Advanced」 ボタン 7
「Align」 タブ, 書式設定 43

B

Bin
 アイテムの配置 55
 キーワード検索 54
 パブリッシュされたアイテムの検索 55
 表示領域 10
 開く 11
Bin でのアイテムの配置 55
「Borders」 タブ, 書式設定 43

C

「Calculate Field」 ダイアログ・ボックス 40
Category 10
「Change Password」 ダイアログ・ボックス 8
「Color」 タブ, 書式設定 43
Column Chooser 22

D

Data Flow Service 6
Design Studio
 環境 8
 表示 9
Design Studio の起動 6
Design Studio を閉じる 7

E

Enterprise Link 3
「Event Log」 ボタン 59
Excel
 統合 3

F

「Font」 タブ, 書式設定 43
「Format」 ダイアログ・ボックス 43

G

Grid
 印刷 45
 計算フィールドの追加 40
 書式設定 41

M

MetaView
 選択 12
 定義 2

O

Oracle BAM Enterprise Link 3

P

Part
 選択 17
 定義 10
 フィルタ 39
Parts Bin
 アイテムの選択 17
 開く 11
Plan Bin
 アイテムの選択 17
 開く 11
 プランの保存 23
「Print Setup」 ダイアログ・ボックス 45
「Properties」 ダイアログ・ボックス 48

S

「Scheduler」 ダイアログ・ボックス 56
Search Engine 2
「Search」 ボタン 10

Snap

- 削除 24
- 作成 20
- 書式設定 41
- 定義 2, 11
- 名前の変更 20
- 開く 21
- プロパティの表示 48
- 変更 24
- 変更の保存 24
- 保存 20

Snap Bin 20

- アイテムの選択 17
- 開く 11

「Sorting」ダイアログ・ボックス 32

「Stop」ボタン 18

T

Tool Bin

- アイテムの選択 17
- 開く 11

U

「Update」ボタン, 使用 17

V

「Value Format」タブ, 書式設定 43

VBA ボタン 10

い

印刷オプションの設定 45

か

拡張ログイン設定 7

き

キーワード

- キーワード検索 54
- 割当て 49

け

計算フィールド

- 追加 40
- 例 40

結果

- 印刷 45
- 表示 17
- フィルタ 34
- 保存 19, 20

結果のフィルタ 34

結果を Snap として保存 20

検索

- キーワード 54
- キーワードによってプランを 54
- パブリッシュされたプラン 55
- パブリッシュされたプランおよび Snap 55

こ

ごみ箱を空にする 25

ごみ箱

- 空にする 25
- 開く 11
- プランの移動 13

さ

削除

- スケジュール済のプラン 58
- プランの列 22
- プランまたは Snap 24

作成

- Snap 20
- 計算フィールド 40
- プラン 16

サンプル環境 6

し

書式設定

- Grid 41
- Snap 41
- プラン 41
- 変更の保存 44
- 列 44

書式設定ツールバー

- 使用方法 42
- 定義 9
- 表示 42

す

スケジューラ 2

スケジューリング

- プラン 56
- プランの削除 58

ステージング領域

- 定義 10
- プランの移動 26, 27
- プランを開く 27

ステータス・バー 10

せ

選択

- MetaView 12
- ソート対象列 31
- プランの Part 17

そ

- ソート
 - ダイアログ・ボックスの使用 32
 - 単一系列 31
 - 複数列 32

た

- タイトル・バー 9

つ

- ツールバー
 - 書式設定 9
 - データ・ツール 9
 - 標準 9

て

- データ・ツール・ツールバー 9
- データ・フロー 3

と

- 問合せ、「プラン」を参照

な

- 名前の変更
 - Snap 20
 - プラン 19

は

- パスワード, 変更 8
- パブリッシュ / サブスクライブ 2, 50
- パブリッシュされたプランおよび Snap, 検索 55
- ハンドル, プラン 11

ひ

- 表示
 - 結果 17
 - 書式設定ツールバー 42
 - フィルタ 36
 - プラン・プロパティ 48
- 標準ツールバー 9
- 開く
 - Bin 11
 - Snap 21
 - プラン 21

ふ

- フィルタ
 - Part 39
 - 追加 35, 36
 - 非表示 36
 - 表示 36
 - 編集 38
 - 保存 37
- フィルタの非表示 36
- フィルタの編集 38
- プラン
 - キーワード検索 54
 - グループまたはユーザーへのパブリッシュ 51
 - 計算フィールドの追加 40
 - 結果の印刷 45
 - ごみ箱への移動 13
 - 削除 24
 - 作成 16
 - サブスクライブ 53
 - サブスクライブ解除 54
 - 実行 17, 24
 - 書式設定 41
 - スケジューラからの削除 58
 - スケジューリング 56
 - ステージング領域からの移動 27
 - ステージング領域で開く 27
 - ステージング領域への移動 26
 - 定義 2, 11
 - 名前の変更 19
 - パブリックへのパブリッシュ 50, 51
 - パブリッシュ解除 53
 - パブリッシュされたプランの検索 55
 - 開く 21
 - フィルタの追加 36
 - プロパティの表示 48
 - 変更 22
 - 変更の保存 23
 - 保存 19
 - 列の削除 22
 - 列の追加 22
- プランの結果の印刷 45
- プランの結果の更新 17
- プランのサブスクライブ解除 54
- プランの実行 17, 24
- プランの停止 18
- プランのパブリッシュ
 - グループまたはユーザーへ 51
 - パブリックへ 50, 51
- プランのパブリッシュ解除 53
- プラン・ハンドル 11
- プランへのサブスクライブ 53
- プランへの列の追加 22
- プログレス・バー 10

へ

変更

Snap 24

プラン 22

ほ

保存

Snap 20

Snap への変更 24

結果 19, 20

書式設定 44

フィルタ 37

プラン 19

プランへの変更 23

め

メニュー・バー 9

れ

列

書式設定 44

単一系列のソート 31

複数列のソート 32

プランでの削除 22

プランへの追加 22

ろ

ログイン・ダイアログ・ボックス 6

わ

ワークスペース

アイテムのドラッグ 12

ステージング領域からのプランの移動 27

定義 10

フィルタの表示 36

プランの実行 17

プランのステージング領域への移動 26

プランの破棄 13

マルチタスク 28

ワークスペースでのマルチタスク 28